

【県内におけるリスキリングの推進について】

① 山形労働局

【リスキリング関連の主な施策・教育訓練給付制度】

② 山形県

【地域リスキリング推進事業・在職者訓練】

③ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 山形支部

【生産性向上人材育成支援センター】

④ 国立大学法人 山形大学

【リカレント教育】

⑤ 山形キャリア形成・リスキリング支援センター

【キャリア形成・リスキリング推進事業】

リスキリング関連の主な施策 一覧 (R7.10.14時点)

第10回リカレント教育の推進に係る
関係省庁連絡会議資料 一部加工

資料4-1

支援対象	企業		○第四次産業革命スキル習得講座認定制度 IT、データ活用等の分野において、キャリアアップに繋がるような専門的・実践的な教育訓練講座を経済産業大臣が認定。 経済産業省 ○デジタル人材育成プラットフォーム (令和8年度概算要求額8.6億円) 地域のDX加速に必要なデジタル人材を育成するため、デジタル人材育成プラットフォームにおいて、スキル標準に紐付ける形で民間事業者等と連携したコンテンツの集約・提示等を実施するとともに、個々人の保有スキルの蓄積や取得スキルのデジタル証明等を可能とする情報基盤を構築。 経済産業省 ○人材開発支援助成金の「人への投資促進コース」、 「事業展開等リスキリング支援コース」 (令和8年度概算要求額405億円) 労働者がスキルアップのため自発的に受講する訓練等を支援する企業や新規事業の立ち上げなどに伴って職務が変更となる従業員に必要な訓練を行う企業への支援を実施。 厚生労働省	○キャリア形成・リスキリング推進事業 (令和8年度概算要求額42億円) 労働者のキャリア形成やリスキリングの取組を促すための相談支援事業の拡充。 厚生労働省 ○生産性向上人材育成支援センター (令和8年度概算要求額594億円の内数) 中小企業等に対する人材育成に関する相談、人材育成プランの提案、職業訓練の実施まで一貫して支援する総合窓口。 厚生労働省 ○中小企業リスキリング支援事業 (令和8年度概算要求額2.6億円) 中小企業の人材育成等に関する専門的な助言・指導による支援。 厚生労働省 ○団体等検定制 (令和8年度概算要求額1.1億円) スキルの階層化・標準化に向けた幅広い職種における団体等検定制の活用促進に向けた施策。 厚生労働省
		個人	○リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業 (令和4年度補正753億円、令和5年度補正97億円) 個人に対して、キャリア相談からリスキリング、転職までを一体的に支援する仕組み整備に要する費用を民間事業者経由で補助。 経済産業省 ○リカレント教育エコシステム構築支援事業 (令和6年度補正21億円) 大学等が地域や産業界と連携・協働して、中小企業経営者や産業界の人材育成ニーズを踏まえたリカレント教育プログラムを開発・実施。 文部科学省	○産学連携・リスキリングエコシステム構築事業 (令和8年度概算要求額23億円)【新規】 大学等が地域や産業界と連携し、人材育成ニーズを踏まえたリスキリングプログラムを開発・提供。アドバンスト・エッセンシャルワーカーや就職氷河期世代、労働者のAIの活用等の幅広いニーズに応え、処遇改善につながるリスキリングを推進し、産学が連携したリスキリング・エコシステムの構築を支援する。 文部科学省 ○中小企業大学校における経営者・経営幹部リスキリング (令和8年度概算要求額199億円の内数) 中小企業大学校で、経営者・経営幹部を対象にした、財務・会計、経営戦略、組織マネジメントなどの実践的な研修を提供。 経済産業省
			○教育訓練給付金 (令和8年度概算要求額476億円) 自らデジタル分野等のスキルアップに取り組む個人への直接支援を拡充し、給付率を令和6年10月に最大8割に引き上げ。 厚生労働省	○教育訓練休暇給付金及び新たな融資制度の創設 (融資制度 令和8年度概算要求額8.8億円) (教育訓練休暇給付金 令和8年度概算要求額156億円) 教育訓練のための休暇を取得した場合に、生活を支えるための給付金を支給する制度や、雇用保険被保険者以外の者について、教育訓練を受けるに当たって必要となる費用を融資する融資制度を令和7年10月より施行。 厚生労働省

PF

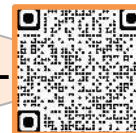
マナビDX
(デジタル人材)



マナパス
(大学等の学び)



学び・学び直しGL
(職場における学び)



job tag
(職業に関する総合的な情報発信)



令和8年度概算要求額 **539億円（545億円）** ※（ ）内は前年度当初予算額

うち、人への投資促進コース及び事業展開等リスキリング支援コース 401億円（444億円）

労働特会			子子特会	一般会計
労災	雇用	徴収	育休	
	○			

1 事業の目的

職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）（以下「能開法」という。）第12条に規定する職業能力開発推進者を選任し、かつ、能開法第11条に規定する事業内職業能力開発計画及び当該計画に基づく職業訓練実施計画等に基づき、職業訓練又は教育訓練の実施その他職業能力開発に係る支援を行う事業主等に対して助成を行うことにより、労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を促進し、もって企業内における労働者のキャリア形成の効果的な促進に資することを目的とする。

2 事業の概要・スキーム・実施主体等

雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成。

拡充・見直しの概要

○「設備投資助成」を新設

- ・訓練終了後、労働者が訓練によって得た知識及び技能を活用し生産性向上を図ることのできる機器・設備等を購入した場合に助成（中小企業のみ対象）
- ・購入費用の50%（受講者数に応じて上限設定（最大150万円））

○中高年齢者実習型訓練（仮称）の新設

- ・45歳以上を対象とした、OFF-JTとOJTの組み合わせ訓練が対象

経費助成率 → 60（45）%
賃金助成 → 800（400）円/時・人
OJT 実施助成 → 10（9）万円/人

○教育訓練休暇等付与コース等の見直し

- ・制度導入・適用計画期間（3年間）を緩和し、休暇取得後速やかに申請可【教育訓練休暇等付与コース】
- ・休暇取得者に代わって業務を行った職員に支払った職務代行手当等を助成対象に追加（中小企業のみ対象）
- 【人への投資促進コース（長期教育訓練休暇制度）】

○事業展開等リスキリング支援コースの対象訓練の拡充

- ・今後3年以内の人事構想・育成計画を定め、これに基づき今後従事するであろう職業または職務に関連する知識・技能を習得させるための訓練を助成対象に追加



コース名	対象訓練・助成内容	助成率・助成額 注（ ）内は中小企業事業主以外				
		OFF-JT		手当支給助成(※1)	OJT 実施助成	設備投資助成(※1)
		経費助成	賃金助成			
人材育成支援コース	OFF-JT訓練（人材育成訓練）	正規:45(30)% 非正規:70%			—	—
	OFF-JTとOJTの組み合わせ訓練	企業の中核人材を育てるための訓練（認定実習併用職業訓練）	45(30)%		最低6か月 20(11)万円/人	—
		非正規の正社員化を目指して実施する訓練（有期実習型訓練）	75%		最低2か月 10(9)万円/人	—
		中高年齢者が実践的かつ体系的なスキルを習得するための訓練（中高年齢者実習型訓練（仮称））	60(45)%		最低2か月 10(9)万円/人	—
教育訓練休暇等付与コース	有給教育訓練休暇制度（3年間で5日以上）を導入し、労働者が当該休暇を取得して訓練を受けた場合	30万円 ※制度導入助成	—	—	—	—
人への投資促進コース	高度デジタル人材訓練／成長分野等人材訓練	デジタル	75(60)%	1,000(500)円/時・人	—	—
		成長分野	75%	1,000円/時・人 ※国内大学院	—	—
	情報技術分野認定実習併用職業訓練（OFF-JTとOJTの組み合わせ訓練）		60(45)%	800(400)円/時・人	—	最低6か月 20(11)万円/人
	定額制訓練		60(45)%	—	—	—
	自発的職業能力開発訓練		45%	—	—	—
	長期教育訓練休暇制度／教育訓練短時間勤務制度及び所定外労働免除制度	長期休暇	20万円 ※制度導入助成	1,000(800)円/時・人 ※有給時	—	—
		短時間勤務等	20万円 ※制度導入助成	—	—	—
事業展開等リスキリング支援コース	事業展開等に伴い新たな分野で必要となる知識や技能を習得させるための訓練	75(60)%	1,000(500)円/時・人	—	—	50%

・訓練終了後に行う訓練受講者に係る賃金改定前後の賃金を比較して5%以上上昇している場合、又は、資格等手当の支払を就業規則等に規定した上で、訓練終了後に訓練受講者に対して当該手当を支払い、かつ、当該手当の支払い前後の賃金を比較して3%以上上昇している場合に、助成率等を加算

※1 手当支給助成及び設備投資助成の対象は中小企業のみ ※2 休暇取得期間に応じて助成額が異なる

事業の目的 令和8年度概算要求額 **42 億円（41億円）** ※（ ）内は前年度当初予算額

労働特会			子子特会	一般
労災	雇用	徴収	育休	会計
	○			

- 労働者を取り巻く環境の急速な変化と職業人生の長期化・多様化が進行する中で、労働者が自らリスキリングに取り組み、主体的にキャリア形成を図ることを支援するため、労働者に対してキャリアコンサルティングを受ける機会を提供するとともに、従業員のキャリア形成支援に取り組む企業への支援を行う。
- 特に、少子高齢化が急速に進展し、全ての年代の人々がその特性・強みを生かし活躍できる環境の整備が求められていることから、中高年齢層のセカンドキャリアに向けたキャリアプランニングの支援を強化する。

事業の概要・スキーム、実施主体等

キャリア形成・リスキリング相談コーナー 全国各地のハローワークに設置

- **キャリアコンサルティングの提供**
 - ・ ジョブ・カードによるキャリアの棚卸し、キャリアプランニング、講座等の選択の支援
 - ・ 学んだスキルの受講後の活用に関する相談（必要に応じハローワークの職業紹介窓口へ誘導）

キャリア形成・リスキリング支援センター 全国47か所

- **キャリアコンサルティングの提供（平日夜間・土日 オンライン可）**
- **「中高年齢層の経験交流・キャリアプラン塾」【拡充】**
 - ・ 40代後半以降の中高年齢層を対象に、セカンドキャリアに向けたキャリアプランを描けるよう支援する連続セミナーを開催。（セミナーの例）キャリアの振り返り、リスキリングの方向性、マネープラン、経験交流など
 - ・ 各支援センターにおいて、年4回、4回連続のセミナーを毎回10人程度で開催するほか、中高年齢層の従業員のキャリア形成に関心を持つ企業への出張セミナーを実施（令和8年度拡充）。
- **従業員のキャリア形成に関する企業への支援**
 - ・ セルフ・キャリアドック（※）の試行導入および取組の定着を支援。
（※）企業が人材育成ビジョン・方針に基づき、キャリアコンサルティング面談とキャリア研修などを組み合わせて、体系的・定期的に従業員の主体的なキャリア形成を促進・支援する総合的な取組み。
- **企業におけるキャリア形成支援の好事例の収集・普及【拡充】**

- **リスキリングに関する周知キャンペーンの実施【拡充】**
 - ・ 既存の制度周知広報に加え、機運醸成に向けた全国キャンペーンを展開する。
- **グッドキャリア企業アワードの実施**
 - ・ 従業員のキャリア形成に取り組む企業への表彰、シンポジウム等によりキャリア形成を啓発。

都道府県労働局

- ハローワークとセンターとの連携に係る総合調整
- 周知キャンペーンの効果的な実施（イベントの企画、関係機関との連携）に係る助言・支援

調整支援

job tag

職業情報提供サイト

※「ジョブ」「タスク」「スキル」等の観点から職業の情報を「見える化」して求職者等の就職活動等を支援するWebサイト

相談場面で活用

実施
主体

委託事業（厚生労働省
→株式会社等）

事業
実績

令和6年度相談支援件数（個人へのジョブ・カード作成支援者数と企業への相談支援件数の計）
161,852件

教育訓練給付

職業安定局雇用保険課
(内線5135,5757)

令和8年度概算要求額 **632**億円 (538億円) ※ () 内は前年度当初予算額

労働特会			子子特会	一般
労災	雇用	徴収	育休	会計
	161/162			1/162

1 事業の目的

雇用保険被保険者等が、厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講・修了した場合に、受講費用の一部を支給する「教育訓練給付金」、雇用保険の被保険者が教育訓練を受けるための休暇を取得した場合に、賃金の一定割合を支給する「教育訓練休暇給付金」により、経済社会の変化に対応した労働者個々人の主体的、自発的な学び・学び直しを支援する。

2 事業の概要・スキーム

	専門実践教育訓練給付金 ＜特に労働者の中長期的キャリア形成に資する教育訓練を受講・修了した場合、受講費用の一部を支給＞	特定一般教育訓練給付金 ＜特に労働者の速やかな再就職及び早期のキャリア形成に資する教育訓練を受講・修了した場合、受講費用の一部を支給＞	一般教育訓練給付金 ＜左記以外の雇用の安定・就職の促進に資する教育訓練を受講・修了した場合、受講費用の一部を支給＞	教育訓練休暇給付金 ＜社内制度に基づき、教育訓練を受けるための無休の休暇を取得した場合、賃金の一定割合を支給＞
給付内容	・受講費用の50%（上限年間40万円）（6か月ごとに支給） ・追加給付①: 1年以内に資格取得・就職等⇒受講費用の20%（上限年間16万円） ・追加給付②: 訓練前後で賃金5%以上上昇（※1）⇒受講費用の10%（上限年間8万円）	・受講費用の40%（上限20万円） ・追加給付: 1年以内に資格取得・就職等（※1）⇒受講費用の10%（上限5万円） （※1）令和6年10月1日以降に受講開始した者が対象	・受講費用の20%（上限10万円）	・教育訓練休暇を開始した日から原則1年の期間内の教育訓練休暇を取得している日に、離職した場合に支給される基本手当の額と同じ額（※2）を支給 ・給付日数は、算定基礎期間に応じて90日、120日又は150日 （※2）休暇前の賃金・年齢に応じて、2,411～8,870円/日（令和7年8月1日以降の額。毎年8月1日に改定）
支給要件	・在職者又は離職後1年以内（妊娠、出産、育児、疾病、負傷等で教育訓練給付金の対象期間が延長された場合は最大20年以内）の者 ・雇用保険の被保険者期間3年以上（初回の場合、専門実践教育訓練給付金は2年以上、特定一般教育訓練給付金・一般教育訓練給付金は1年以上）の者			・雇用保険の一般被保険者である在職者 ・原則、休暇開始前2年間にみなし被保険者期間（賃金の支払の基礎となった日数が11日以上ある月）が12か月以上の者 ・休暇開始日前に雇用保険の被保険者期間が5年以上あること

注）専門実践教育訓練を修了見込みの者で、一定要件を満たす場合、**教育訓練支援給付金**として、基本手当日額の60%を訓練受講中に支給（2ヶ月ごとに支給）

リ・スキリング等教育訓練支援融資事業

職業安定局総務課訓練受講支援室
(内線5336、5273)

令和8年度概算要求額 8.8億円 (81百万円) ※ () 内は前年度当初予算額。

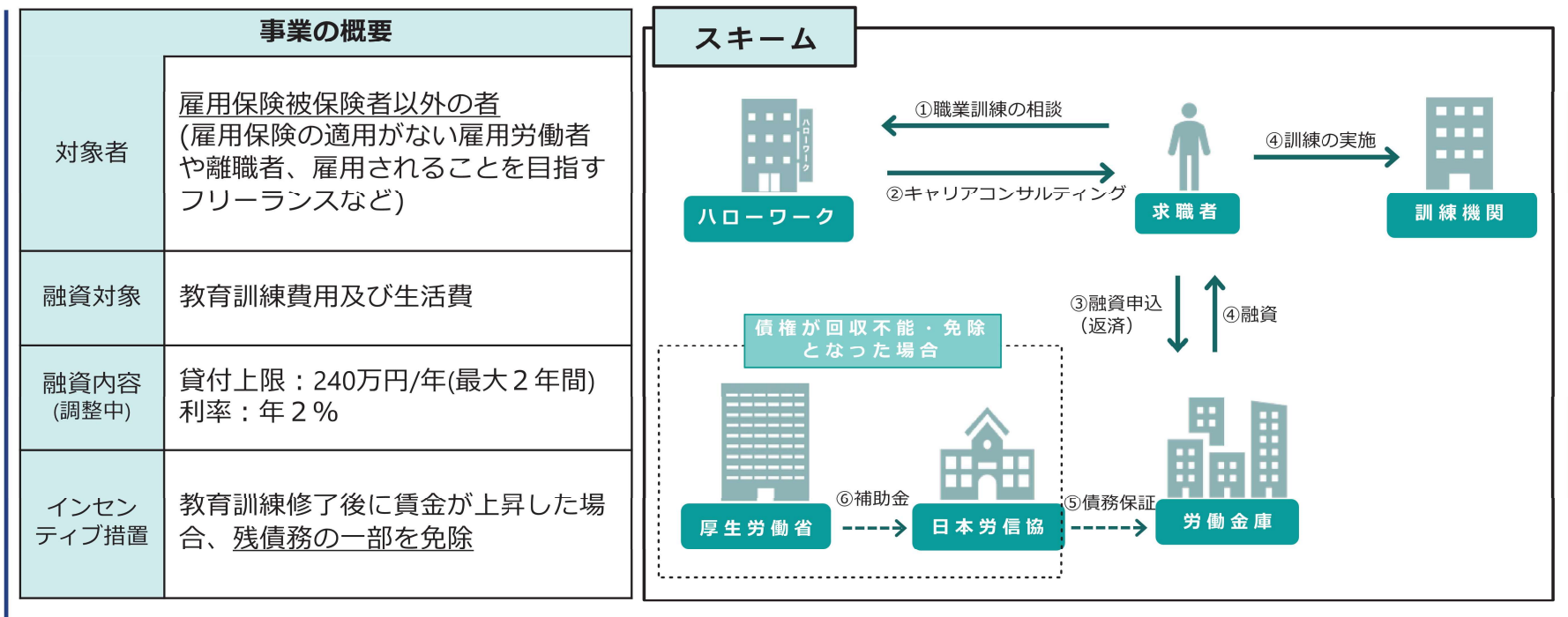
労働特会			子子特会	一般
労災	雇用	徴収	育休	会計
	3/4			1/4

1 事業の目的

雇用保険被保険者以外の者が、生活費等への不安なく教育訓練に専念し、スキルアップ等を実現できるようにするため、これらの者が自ら選択した教育訓練を受けるに当たって必要となる費用を融資を実施。

教育訓練の効果を高めるインセンティブとして、教育訓練受講後に賃金が上昇した場合には、残債務の一部を免除する。

2 事業の概要・スキーム・実施主体等



教育訓練給付制度の指定講座の状況等

厚生労働省 山形労働局

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

教育訓練給付金の概要

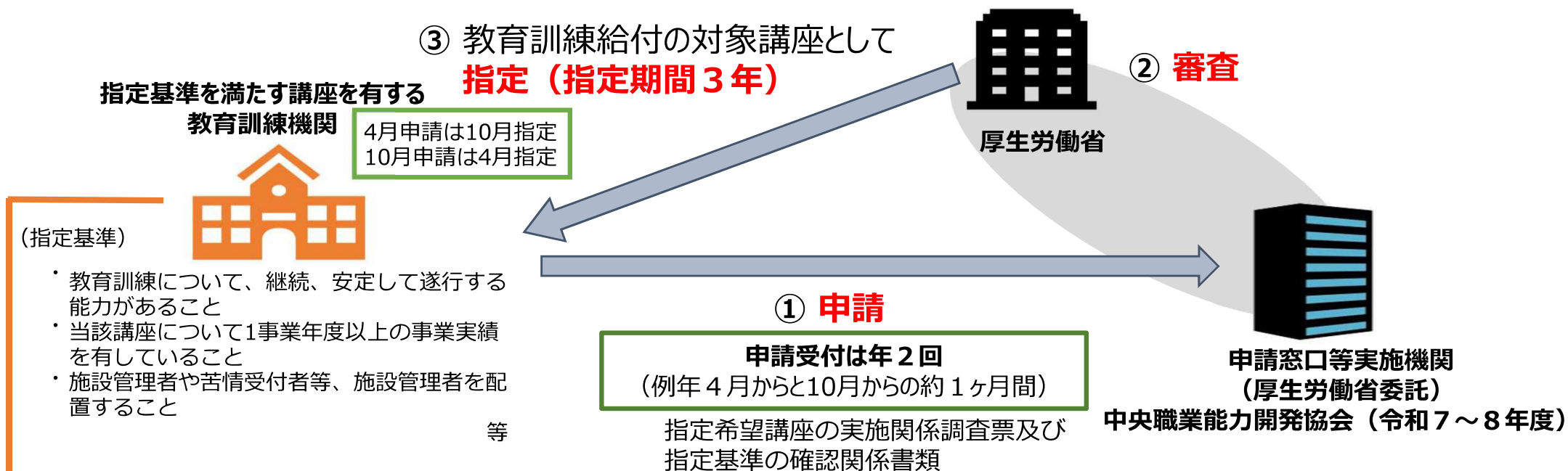
労働者が主体的に、厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し、修了した場合に、その費用の一部を雇用保険により支給。

	専門実践教育訓練給付金 ＜特に労働者の中長期的キャリア形成に資する教育訓練を対象＞	特定一般教育訓練給付金 ＜特に労働者の速やかな再就職及び早期のキャリア形成に資する教育訓練を対象＞	一般教育訓練給付金 ＜左記以外の雇用の安定・就職の促進に資する教育訓練を対象＞
給付内容	・受講費用の50%（上限年間40万円） （6か月ごとに支給） ・追加給付①: 1年以内に資格取得・就職等 ⇒受講費用の20%（上限年間16万円） ・追加給付②: 訓練前後で賃金が5%以上上昇(※1) ⇒受講費用の10%（上限年間8万円）	・受講費用の40%（上限20万円） ・追加給付: 1年以内に資格取得・就職等(※1) ⇒受講費用の10%（上限5万円）	・受講費用の20%（上限10万円）
支給要件	○ 在職者又は離職後1年以内（妊娠、出産、育児、疾病、負傷等で教育訓練給付金の対象期間が延長された場合は最大20年以内）の者 ○ 雇用保険の被保険者期間3年以上（初回の場合、専門実践教育訓練給付金は2年以上、特定一般教育訓練給付金・一般教育訓練給付金は1年以上）		
講座数	3,300 講座 [山形県: 10 講座]	1,188 講座 [山形県: 4 1 講座]	12,352 講座 [山形県: 3 0 7 講座]
受給者数	37,165人（初回受給者数） [山形県: 1 3 2 人]	4,947人 [山形県: 5 3 人]	73,766人 [山形県: 6 0 8 人]
講座指定要件	<u>次のいずれかの類型に該当し、かつ就職率等の要件を満たすもの</u> ① 業務独占資格又は名称独占資格に係る養成施設の課程（4年制課程含む R7.4～） ② 専門学校^{文部科学省連携}の職業実践専門課程及びキャリア形成促進プログラム ③ 専門職大学院の課程及び外国の大学院の経営管理に関する学位課程（R7.4～） ④ 大学等の職業実践力育成プログラム^{文部科学省連携} ⑤ 第四次産業革命スキル習得講座等の課程（ITSSレベル3以上）(※2) ^{経済産業省連携} ⑥ 専門職大学・専門職短期大学・専門職学科の課程	<u>次のいずれかの類型に該当し、かつ就職率等の要件を満たすもの</u> ① 業務独占資格、名称独占資格若しくは必置資格に係る養成施設の課程又はこれらの資格の取得を訓練目標とする課程等 ② 一定レベル（ITSSレベル2）の情報通信技術に関する資格取得を目標とする課程 (※2) ③ 短時間の職業実践力育成プログラム及びキャリア形成促進プログラム ^{文部科学省連携} ④ 職業能力評価制度の検定（技能検定又は団体等検定）の合格を目指す課程（R7.4～）	<u>次のいずれかの類型に該当する教育訓練</u> ① 公的職業資格又は修士若しくは博士の学位等の取得を訓練目標とするもの ② ①に準じ、訓練目標が明確であり、訓練効果の客観的な測定が可能なもの 〔民間職業資格の取得を訓練目標とするもの等〕

（注）講座数は令和7年10月時点、受給者数は令和6年度実績（速報値）。（※1）令和6年10月1日以降に受講開始した者について適用。（※2）令和6年10月1日付け指定から適用。

教育訓練給付金の指定申請等の概要

1. 教育訓練給付の対象講座になるまでの流れ



2. 教育訓練給付を受給するまでの流れ



(※) 特定一般教育訓練・専門実践教育訓練については、講座の受講開始2週間前までに、訓練前キャリアコンサルティングを受け、ジョブ・カードを作成し、ハローワークにおいて、受給資格確認を行うことが必要

教育訓練給付金の講座指定の対象となる主な資格・試験など



専門実践教育訓練給付金

最大で受講費用の80%〔年間上限64万円〕
を受講者に支給（※1）



特定一般教育訓練給付金

最大で受講費用の50%〔上限25万円〕
を受講者に支給（※2）



一般教育訓練給付金

受講費用の20%〔上限10万円〕
を受講者に支給

- ※1 2024年9月までに開講した講座は最大で受講費用の70%（年間上限56万円）を支給
※2 2024年9月までに開講した講座は受講費用の40%（上限20万円）を支給

専門的サービス関係

キャリアコンサルタント

社会保険労務士試験
ファイナンシャル・プランニング技能検定試験
行政書士、税理士
通関士、マンション管理士試験
司法書士、弁理士
気象予報士試験
土地家屋調査士

中小企業診断士試験
司書・司書補
産業カウンセラー試験
公認内部監査人認定試験

事務関係

登録日本語教員
Microsoft Office Specialist 365
VBAエキスパート
簿記検定試験（日商簿記）
日本語教員、IELTS
日本語教育能力検定試験
実用英語技能検定（英検）
TOEIC、VERSANT、TOEFL iBT
中国語検定試験
HSK漢語水平考試
「ハングル」能力検定
建設業経理検定

医療・社会福祉・保健衛生関係

介護福祉士（介護福祉士実務者研修を含む）
社会福祉士
保育士
看護師、准看護師、助産師
精神保健福祉士、はり師
柔道整復師、歯科衛生士
歯科技工士、理学療法士
作業療法士、言語聴覚士
栄養士、管理栄養士
保健師、美容師、理容師
あん摩マッサージ指圧師
きゅう師、臨床工学技士
視能訓練士
臨床検査技師

主任介護支援専門員研修
介護支援専門員実務研修
介護職員初任者研修
特定行為研修
喀痰吸引等研修
福祉用具専門相談員
登録販売者
衛生管理者免許試験

医療事務技能審査試験
医療事務認定実務者（R）試験
調剤薬局事務検定試験
健康管理士一般指導員
資格認定試験
メンタルヘルス・マネジメント
検定試験

営業・販売関係

調理師

宅地建物取引士資格試験

インテリアコーディネーター
パーソナルカリスト検定
ソムリエ呼称資格認定試験
国内旅行業務取扱
管理者試験

技術関係

測量士補、電気工事士
航空運航整備士
自動車整備士
海技士

電気主任技術者試験
建築士
技術士
土木施工管理技術検定
建築施工管理技術検定
管工事施工管理技術検定
電気通信工事担任者試験

製造関係

製菓衛生師

パン製造技能検定試験

大学・専門学校等の講座関係

職業実践専門課程
（商業実務、文化、工業、衛生、動物、情報、デザイン、自動車整備、土木・建築、スポーツ、旅行、服飾・家政、医療、経理・簿記、電気・電子、ビジネス、社会福祉、農業など）

職業実践力育成プログラム
（保健、社会科学、工学・工業など）

キャリア形成促進プログラム
（医療、文化教養、商業実務関係）

専門職学位
（ビジネス・MOT、教職大学院、法科大学院など）

短時間の職業実践力育成プログラム（人文科学・人文）

短時間のキャリア形成促進プログラム（文化教養関係）

修士・博士
履修証明
科目等履修生

輸送・機械運転関係

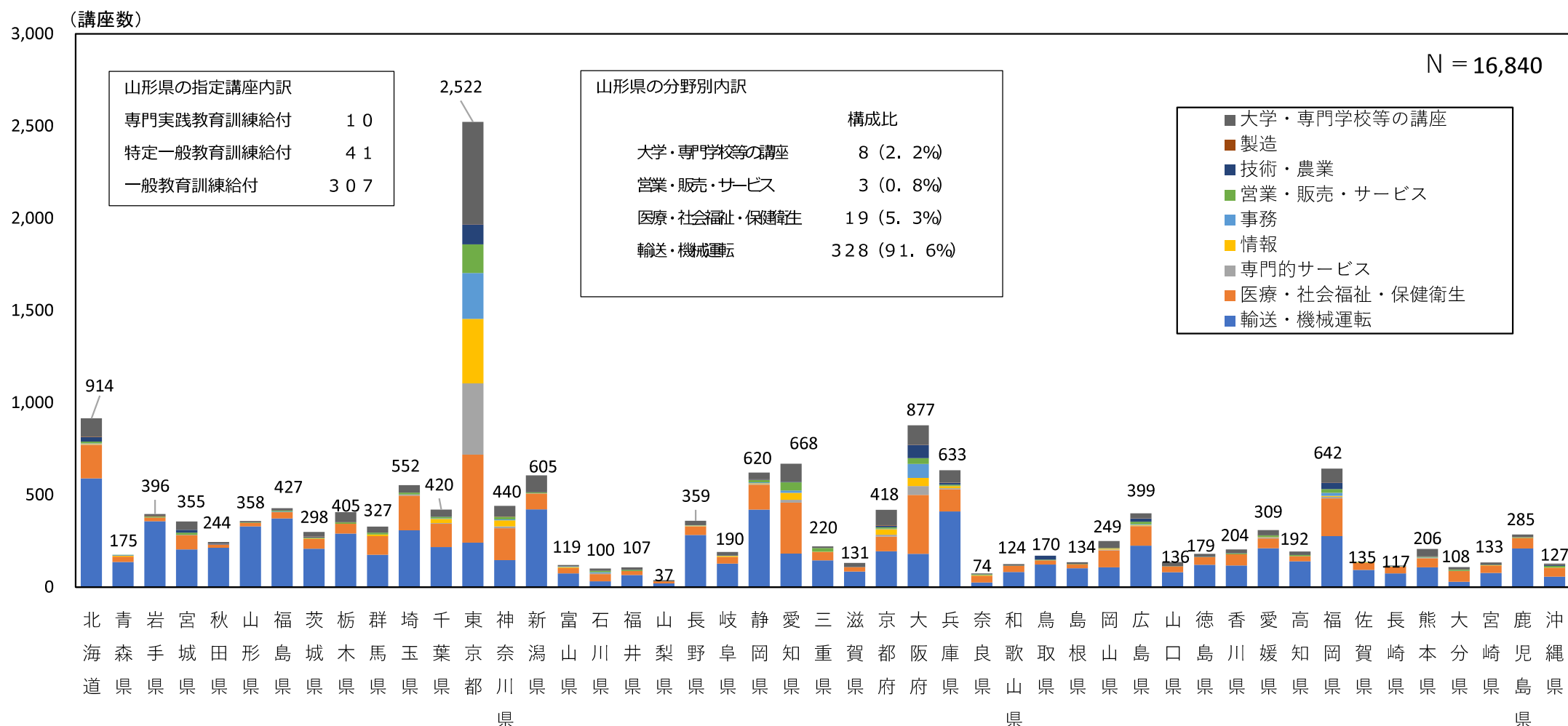
大型自動車第一種・第二種免許
中型自動車第一種・第二種免許
大型特殊自動車免許
準中型自動車第一種免許
普通自動車第二種免許
フォークリフト運転技能講習
けん引免許
車両系建設機械運転・玉掛・小型移動式クレーン・高所作業車運転・床上操作式クレーン・不整地運搬車運転技能講習
移動式クレーン運転士免許
クレーン・デリック運転士免許
一等無人航空機操縦士

情報関係

第四次産業革命スキル
習得講座
ITSSレベル3以上の資格取得
を目指す講座
（シスコ技術者認定資格等）
ITSSレベル2の資格取得を目指す講座
（基本情報技術者試験等）
ITパスポート
Webクリエイター能力認定試験
Illustratorクリエイター
能力認定試験
CAD利用技術者試験

指定講座の状況（訓練機関の所在地別・分野別）（令和7年10月1日時点）

- 地域によって指定講座数にばらつきがみられるが、最も多い東京都が約2500講座と全体の約15%を占め、続いて北海道、大阪府、愛知県、福岡県の順に多くなっている。
- 分野別にみると「専門的サービス関係」「情報関係」「事務関係」については、指定講座の約5割が東京都の教育訓練機関により実施されている。



※ 訓練機関の所在地別で集計しており、一の訓練機関が同一の講座を複数箇所で開催している場合、開講箇所数に関わらず訓練機関の所在する都道府県に1講座計上している。

資料出所：厚生労働省「教育訓練給付の指定講座に係る行政記録情報」より若年者・キャリア形成支援担当参事官室で作成

山形県における指定講座の状況（訓練機関の所在地別・主な資格別） （令和7年10月1日時点）

		全国				山形県			
		計	専門実践	特定一般	一般	計	専門実践	特定一般	一般
輸送・機械運転関係	大型自動車第一種免許	2641	—	205	2436	141	—	18	123
	中型自動車第一種免許	1887	—	110	1777	52	—	7	45
	準中型自動車第一種免許	926	—	61	865	22	—	0	22
	大型特殊自動車免許	704	—	35	669	27	—	5	22
	大型自動車第二種免許	631	—	59	572	42	—	5	37
	フォークリフト運転技能講習	317	—	6	311	1	—	0	1
	けん引免許	387	—	19	368	16	—	3	13
	無人航空機操縦士	299	—	28	271	0	—	0	0
	その他	856	—	48	808	27	—	3	24
医療・社会福祉・保健衛生関係	医療事務技能審査試験	6	—	—	6	0	—	—	0
	介護福祉士（実務者研修含む）	1332	288	15	1029	10	0	0	10
	介護支援専門員	309	—	254	55	0	—	0	0
	喀痰吸引等研修修了	74	—	24	50	0	—	0	0
	介護職員初任者研修	288	—	79	209	2	—	0	2
	看護師	349	328	0	21	5	4	0	1
	特定行為研修	380	—	131	249	0	—	0	0
	社会福祉士	173	137	6	30	0	0	0	0
	保育士	123	111	2	10	0	0	0	0
	精神保健福祉士	119	96	0	23	0	0	0	0
	歯科衛生士	123	119	0	4	1	1	0	0
	その他	596	452	8	136	1	1	0	0
	税理士	202	—	0	202	0	—	0	0
専門的サービス関係	社会保険労務士試験	110	—	2	108	0	—	0	0
	行政書士	40	—	0	40	0	—	0	0
	その他	174	22	0	152	0	0	0	0

山形県における指定講座の状況（訓練機関の所在地別・主な資格別） （令和7年10月1日時点）

		全国				山形県			
		計	専門実践	特定一般	一般	計	専門実践	特定一般	一般
情報関係	Microsoft Office Specialist	75	－	－	75	0	－	－	0
	CAD利用技術者試験	20	－	－	20	0	－	－	0
	Webクリエイター能力認定試験	45	－	－	45	0	－	－	0
	第四次産業革命スキル習得講座	301	301	－	－	0	0	－	－
	その他	149	13	10	126	0	0	0	0
事務関係	TOEIC	140	－	－	140	0	－	－	0
	簿記検定試験（日商簿記）	67	－	－	67	0	－	－	0
	中国語検定試験	30	－	－	30	0	－	－	0
	「ハングル」能力検定	5	－	－	5	0	－	－	0
	実用フランス語技能検定試験	4	－	－	4	0	－	－	0
	登録日本語教員	31	－	26	5	0	－	0	0
	日本語教員	28	－	－	28	0	－	－	0
	その他	98	－	－	98	0	－	－	0
営業・販売・サービス関係	宅地建物取引士資格試験	105	－	4	101	0	－	0	0
	その他	386	317	0	69	3	3	0	0
製造関係	計	31	11	0	20	0	0	0	0
技術・農業関係	建築士	68	1	0	67	0	0	0	0
	建築施工管理技術検定	56	－	0	56	0	－	0	0
	土木施工管理技術検定	50	－	0	50	0	－	0	0
	その他	167	31	3	133	0	0	0	0
大学・専門学校等の講座関係	修士・博士	761	－	－	761	7	－	－	7
	キャリア形成促進プログラム	7	6	1	－	0	0	0	－
	職業実践専門課程	688	688	－	－	1	1	－	－
	職業実践力育成プログラム	283	231	52	－	0	0	0	－
	専門職大学院	144	142	－	2	0	0	－	0
	科目等履修生	14	－	－	14	0	－	－	0
	履修証明	35	－	－	35	0	－	－	0
	その他	6	6	0	－	0	0	0	－

都道府県別の教育訓練給付の受給者数・支給額について（令和５年度）

○ 居住地別の受給者数について、専門実践教育訓練給付初回受給者、特定一般及び一般教育訓練給付受給者の合計は約 11万 6 千人となっており、最も多い東京では約 1 万 8 千人で全体に占める受給者割合は約 16%となっている。

○ 都道府県別の教育訓練給付の受給者数・支給額（2023年度）

都道府県 番号	都道府県名	専門実践（初回受給者数） （※ 1）	専門実践（延べ受給者数） （※ 2）	支給額（千円）	特定一般＋一般	支給額（千円）	都道府県 番号	都道府県名	専門実践（初回受給者数） （※ 1）	専門実践（延べ受給者数） （※ 2）	支給額（千円）	特定一般＋一般（受給者 数）	支給額（千円）
1	北海道	1,209	3,238	392,432	3,697	139,152	25	滋賀県	316	764	104,497	837	27,486
2	青森県	247	683	79,347	665	23,449	26	京都府	723	1,805	293,740	1,535	60,831
3	岩手県	247	641	60,251	923	31,537	27	大阪府	3,056	8,399	1,259,829	5,984	241,852
4	宮城県	432	1,115	167,798	1,304	52,324	28	兵庫県	1,713	4,503	636,234	4,171	135,310
5	秋田県	162	378	37,246	527	13,995	29	奈良県	367	921	122,929	716	28,751
6	山形県	148	376	47,405	656	23,747	30	和歌山県	157	377	40,684	529	19,134
7	福島県	241	681	82,680	937	36,661	31	鳥取県	94	284	39,374	302	9,394
8	茨城県	630	1,895	240,124	1,388	52,258	32	島根県	135	396	50,727	379	11,579
9	栃木県	425	1,146	148,017	1,165	37,965	33	岡山県	381	980	110,327	1,176	44,083
10	群馬県	534	1,574	202,159	1,044	35,954	34	広島県	647	1,978	237,011	1,884	73,878
11	埼玉県	2,338	6,410	1,001,460	4,826	193,010	35	山口県	255	682	68,541	704	24,943
12	千葉県	1,741	4,500	706,378	3,827	161,736	36	徳島県	162	398	43,985	424	14,566
13	東京都	6,523	18,023	3,246,139	11,719	630,069	37	香川県	292	919	126,871	540	18,119
14	神奈川県	3,614	9,095	1,382,070	6,282	279,383	38	愛媛県	384	1,011	109,775	706	27,216
15	新潟県	316	907	127,310	1,575	60,746	39	高知県	128	462	74,905	379	14,416
16	富山県	145	325	35,014	449	14,188	40	福岡県	1,726	4,875	677,182	2,894	119,539
17	石川県	229	553	65,059	518	20,671	41	佐賀県	296	1,136	131,203	370	13,772
18	福井県	176	387	31,251	519	18,163	42	長崎県	268	758	88,021	410	13,490
19	山梨県	136	360	39,447	282	7,034	43	熊本県	405	1,284	156,232	1,027	36,545
20	長野県	395	925	96,534	1,206	37,675	44	大分県	278	816	101,790	454	13,937
21	岐阜県	339	934	126,881	1,083	37,188	45	宮崎県	254	916	109,962	443	13,339
22	静岡県	859	2,056	236,155	2,203	77,941	46	鹿児島県	405	1,176	148,990	767	27,678
23	愛知県	1,873	5,077	759,192	4,832	183,360	47	沖縄県	529	1,626	231,233	538	21,427
24	三重県	394	1,041	127,708	1,131	39,900		全国計	36,324	98,786	14,380,409	79,927	3,217,444

（※ 1）（※ 2）：専門実践教育訓練給付は 6 月ごとに支給している。「専門実践（初回受給者数）」は 2023 年度に 1 回目の支給を受けた者。「専門実践（延べ受給者数）」は 2023 年度中に支給を受けた延べ人数。

（注）：全国計は決算値であり、各都道府県分は業務統計値であるため、各都道府県の合計は全国計に一致しない。

令和7年度地域リスクリソグ推進事業 一覧表（山形県）

実施自治体名	事業名	事業概要				事業実績	
						R 7 年度実績（～8 末まで）	過年度実績
		事業費(千円)	対象者	内容	備考	受講者、制度利用者数、補助金交付件数、金額等	
村山市	村山市資格取得支援事業	680	就労者 求職者	③資格・免許等の取得に要する費用の補助	市単独事業	105,000円（4件）	令和6年度実績：372,000円（12件） 令和5年度実績：866,000円（22件）
尾花沢市	中小企業者等戦略的人材育成支援事業	200	事業主	経営課題を改善し、新たな事業展開や取引拡大、生産性の向上等自社の経営の向上に向けた人材育成事業に取り組むことを支援するため、その事業に必要な費用について補助		1事業所 200千円	R3 4事業所 1,338千円 R4 2事業所 209千円 R5 実績無し R6 1事業所 68千円
尾花沢市	資格取得促進助成金事業	1,500	事業主	本市に住所を有する事業所の、技術力向上及び安定した就労支援のため、就労者が資格及び免許の取得に要する経費の一部に対し補助		2事業所 83千円	R3 22事業所 1,364千円 R4 17事業所 1,113千円 R5 20事業所 1,403千円 R6 16事業所 1,265千円
金山町	金山町資格取得支援事業	1,500	事業主等	国家資格や国家検定の取得経費の2分の1を補助（一人当たり上限80千円）		補助金交付件数9件、交付額382千円	R5：補助金交付件数25件、交付額1,137千円 R6：補助金交付件数18件、交付額826千円
金山町	農業用ドローン資格取得支援事業	300	農業者	農業用ドローン資格取得に係る経費の2分の1を補助（上限：個人100千円、団体200千円）		補助金交付件数0件、交付額0千円	R5：補助金交付件数1件、交付額100千円 R6：補助金交付件数1件、交付額100千円
最上町	最上町人材育成支援事業	900	町内企業に勤務する同労働者求職者	求職者の雇用を促進するとともに、町内事業所に勤務する労働者の技能向上や離職者の再就職等、最上町の産業振興を担う人材育成を支援するために、就職や仕事に必要な資格又は免許取得の費用を補助する。		令和7年度実績（11月末時点） 企業8件、個人4件 計12件 交付額：797,000	令和6年度実績 企業：6件、個人4件 交付額：989,000
川西町	資格取得支援事業	300	町内事業所または勤労者	③従業員（在職者）の理解促進・資格試験経費助成		※R7年度8月末時点実績 交付件数：1件（1事業所） 交付額：15,000円 うちデジタルグリーン関連 実績なし	※R6年度実績 交付件数：9件（7事業所、勤労者1名） 交付額：438,000円 うちデジタルグリーン関連 交付件数：2件 交付額：174,000円
白鷹町	就労環境改善対策事業	85	事業主	経営者・人事担当者向けの働きやすい職場づくりに向けた啓発セミナーの開催	町単独	【R7実績】なし （下半期実施予定）	【R6実績】セミナー受講者数8名 （50千円）
白鷹町	専門家派遣支援事業	1,500	事業主	直面する経営課題等に相談対応を行う専門家の派遣や、新制度への対応等に係るセミナーの開催	町単独	【R7実績】専門家派遣8事業所 （486千円）	【R6実績】専門家派遣・個別相談会17事業所、 セミナー等7回受講者数62名 （1,056千円）
白鷹町	中小企業技術者養成事業	200	従業員	技能検定受講に向けた講習会や、人材育成のための若手従業員等セミナーの開催	町単独	【R7実績】技能検定受検講習会 受講者数1名 （11千円）	【R6実績】技能検定受検講習会受講者数3名、 若手従業員等セミナー受講者数20名 （200千円）
白鷹町	人材確保対策事業	625	従業員	従業員等のリスクリングに取り組む企業への助成	町単独	【R7実績】リスクリング 補助対象者数 2人 （18千円） ※交付申請補助対象者数 7人 （交付決定額53千円）	
白鷹町	伝統工芸文化人材育成事業	1,495	事業者	伝統工芸の技術保持者が新規従事者に対し技術・技法の指導を行う事業への支援（伝統工芸職の技術習得に係るリスクリング支援）	町単独	【R7実績】補助金交付件数 1件 （交付決定額 1,366千円）	【R6実績】補助金交付件数 1件 （交付額 1,366千円）
白鷹町	公共交通運転手確保事業	300	事業主	公共交通運転手の育成支援（2種免許及び大型免許の取得支援）	町単独	【R7実績】なし （下半期実施予定）	【R6実績】補助金交付件数 1件（1名） （交付額 69千円）
白鷹町	男女共同参画社会推進事業（うち、事業主・従業員等に向けた取組）	200	団体（うち、事業主・従業員等）	男性の働き方改革や女性の今後のキャリアプランを考える講座等の開催（リスクリングの理解促進）	町単独	【R7実績】なし （下半期実施予定）	
白鷹町	除雪担い手育成事業	200	事業主	除雪車両オペレーターの育成を支援（大型特殊免許等の取得支援）	町単独	【R7実績】補助金交付件数 3件 （交付決定額 125千円）	【R6実績】補助金交付件数 3件 （補助金交付額 80千円）
山形県	建設DX推進事業費（うち、施工業者に向けた取組み）	451	施工業者	①ICT施工未経験の担当技術者向けに、官民の研修施設や現場等で技術の活用を体験する研修を実施 ②ICT施工経験済の担当技術者向けに、ICT施工に習熟した施工業者とICT建機メーカーを講師とした実務研修を実施 ③ICT施工を導入していない経営者向けに、ICT施工について理解を深めてもらう講習会を実施		【R7（～8月末）】 ①民間施工会社 75名 65千円	【R6】 ①民間施工会社 248名 ②民間施工会社 42名 ③民間施工会社 30名 416千円

令和7年度 公開講座のご案内



高度な技術の習得やスキルアップしようと考えている方、少人数制の研修を希望する方を対象に各種講座を開講します。
ご自身や社員の皆様の技術向上等に、是非ご活用ください！



山形県立産業技術短期大学校

人口が減少する変化・変動社会に向けた生産改善セミナー	1-01	コースA	Pythonによるコンピュータ制御の基礎	日数	2	時間	12
			概要	実施日時	8月5日(火) 8月6日(水) 10:00~17:00		
			対象者	定員	5	受講料	6,000
	1-02	コースB	人口が減少する変化・変動社会に向けた生産改善セミナー(1)品質管理の基礎	日数	5	時間	15
			概要	実施日時	5月14日(水) 5月21日(水) 5月28日(水) 6月4日(水) 6月11日(水) 18:00~21:00		
			対象者	定員	6	受講料	6,900
	1-03	コースB	人口が減少する変化・変動社会に向けた生産改善セミナー(2)生産管理の基礎	日数	5	時間	15
			概要	実施日時	6月18日(水) 6月25日(水) 7月2日(水) 7月9日(水) 7月16日(水) 18:00~21:00		
			対象者	定員	6	受講料	6,900
	1-04	コースB	人口が減少する変化・変動社会に向けた生産改善セミナー(3)ヒューマンエラー防止	日数	5	時間	15
人口が減少する変化・変動社会に向けた生産改善セミナー			概要	実施日時	8月20日(水) 8月27日(水) 9月3日(水) 9月10日(水) 9月17日(水) 18:00~21:00		
			対象者	定員	6	受講料	6,900
	1-05	コースB	人口が減少する変化・変動社会に向けた生産改善セミナー(4)コミュニケーションスキル向上とマニュアル作成	日数	5	時間	15
			概要	実施日時	10月8日(水) 10月15日(水) ←10月14日(火) 10月22日(水) 10月29日(水) 11月5日(水) 18:00~21:00		
			対象者	定員	6	受講料	6,900
	1-06	コースB	人口が減少する変化・変動社会に向けた生産改善セミナー(5)産業用ロボット・シミュレータの活用	日数	6	時間	18
			概要	実施日時	11月12日(水) 11月19日(水) 11月26日(水) 12月3日(水) 12月10日(水) 12月17日(水) 18:00~21:00		
			対象者	定員	6	受講料	7,800
	1-07	コースB	人口が減少する変化・変動社会に向けた生産改善セミナー(6)生産改善の進め方	日数	6	時間	18
			概要	実施日時	1月14日(水) 1月21日(水) 1月28日(水) 2月4日(水) 2月10日(火) 2月25日(水) 18:00~21:00		
生産改善の基礎と発展セミナー			対象者	定員	6	受講料	7,800
	1-08	コースB	生産改善の基礎と発展セミナー(1)【基礎】(経営工学と人間工学リモート)	日数	4	時間	12
			概要	実施日時	8月21日(木) 8月28日(木) 9月4日(木) ←9月18日(木) 9月11日(木) 15:00~18:00		
			対象者	定員	6	受講料	6,000
	1-09	コースB	生産改善の基礎と発展セミナー(2)【発展】デザイン思考に基づく戦略的改善	日数	4	時間	12
			概要	実施日時	10月10日(金) 10月24日(金) 11月7日(金) 11月28日(金) 18:00~21:00 ←10月31日(金)		
			対象者	定員	6	受講料	6,000

IoTセミナー	2-01	コース名	IoTセミナー「Raspberry Pi を用いた電子情報技術の基礎」	日数	2	時間	12
		概要	Raspberry Pi は、名刺サイズの超小型コンピュータです。PCのように使うことができる他、センサ、LED、モーター等を接続して直接制御することができます。また、Raspberry Pi にインストールされているPythonは、わかりやすい文法が特徴のプログラミング言語で、電子制御にも利用することができます。本講座では、これらを用いて電子情報技術の基礎を学習します。	実施日時		7月28日(月) 7月29日(火) 10:00～17:00	
		対象者	プログラミングが本業でない技術者で、Windowsの基本操作ができる方	定員	5	受講料	6,000
	2-02	コース名	IoTセミナー「PCベース計測制御プログラミングの基礎」	日数	2	時間	12
		概要	LabVIEWはグラフィカルなプログラミング環境で、ソフトウェア開発を専門としない者でも計測制御プログラムの開発が容易にできるため、企業におけるテスト環境の構築や試作機の開発などの開発業務から、国内外の大学での教育研究まで幅広く用いられています。本講座では、LabVIEWを用いたアプリケーション開発やテスト環境の構築に必要なプログラミングの基礎を学び、アナログ入出力の利用法と取得したデータの処理・解析法を学びます。そして、簡単な計測制御アプリケーション開発を通して、LabVIEWによる計測制御プログラミングの基礎技術を習得します。(テキスト有 3,080円)	実施日時		8月7日(木) 8月8日(金) 10:00～17:00	
		対象者	プログラミングが本業でない技術者で、Windowsの基本操作ができる方	定員	5	受講料	6,000
	2-03	コース名	IoTセミナー「IoTマイコン基礎」	日数	2	時間	12
情報通信技術セミナー		概要	Arduinoとはイタリアで開発されたワンボードマイコンです。オープンソースハードウェアでありマイコンの回路から開発環境に亘る全てが公開されているため、だれでも自由に開発への参加が可能です。この講座では、一通りの開発手順を体験するためマイコン技術と組み込みプログラミングの基礎を取得する他に、ESP32シリーズマイコンによるネットワークを介したサービス連携を体験します。	実施日時		9月25日(木) 9月26日(金) 10:00～17:00	
		対象者	ネットワークとマイコンの連携を体験したい、Windowsの基本操作ができる方	定員	5	受講料	6,000
	3-01	コース名	情報通信技術セミナー (Pythonによる機械学習入門)	日数	4	時間	12
		概要	幅広い分野で使用されるプログラミング言語Pythonを使用して、機械学習のプログラミングの基礎を学びます。実際の業務に近いデータに対して、データの加工と学習手法を適用し、学習モデルを生成するための機械学習のプログラミングについての理解を深めます。(テキスト有 3,300円)	実施日時		8月20日(水) 8月27日(水) 9月3日(水) 9月10日(水) 18:00～21:00	
		対象者	Pythonによる機械学習プログラミングを学習したい、コンピュータの基本操作(キー入力)に慣れた方	定員	5	受講料	6,000
	3-02	コース名	情報通信技術セミナー (社内ネットワーク構築入門)	日数	5	時間	15
		概要	Cisco製ネットワーク機器を用いて、社内ネットワークを模したネットワークシステムの設計と構築をハンズオンで学びます。仮想環境を用いることで、様々な形態のシステムを模した構築を演習し、トラブルシューティングを含めたネットワークシステムの安定稼働についてスキルを深めます。	実施日時		10月14日(火) 10月21日(火) 10月28日(火) 11月4日(火) 11月11日(火) 18:00～21:00	
建築・設備技術者セミナー		対象者	ネットワークシステムの構築に興味がある方、Cisco製ネットワーク機器のオペレーションを学びたい方、ネットワークに関する基礎知識があり、コンピュータの基本操作ができる方	定員	8	受講料	6,900
	4-01	コース名	建築設備初級技術者研修	日数	2	時間	12
		概要	本講座は、山形県管工事業協同組合連合会と連携し、県内建築設備関連企業に就職した新入社員及び初級技術者を対象として、建築設備関連分野全般に対する基本知識を学び、基礎力向上を目指すことを目的として開講するものです。講座では、始めに設備が備えられる建築とその目的となる環境工学の分野の概要を学んでから、給排水衛生設備、空調調和設備、設備施工について解説します。(テキスト有:2,860円)(最小実施人数2名)	実施日時		4月3日(木) 4月4日(金) 9:00～16:00	
		対象者	建築設備関連職種の方、これから系統的に勉強をはじめられる初級技術者	定員	5	受講料	6,000
	4-02	コース名	建築2次元CAD基本講座	日数	2	時間	12
		概要	建設業界では、ICT活用による業務の効率化が求められており、設計・施工情報の電子化は必須の技術となっております。本講座では、業界で利用率の高い2次元CADの基本操作方法を学びます。(最小実施人数2名)	実施日時		4月7日(月) 4月8日(火) 9:00～16:00	
		対象者	建築関連職種の方、Windowsのファイル操作とワープロ入力ができる方	定員	5	受講料	6,000
	4-03	コース名	BIMの概念と建築3次元CAD入門講座	日数	2	時間	12
		概要	建築生産プロセスにおける生産性向上とコスト縮減及び品質向上等を目的として、急速に導入が進んでいるBIM(Building Information Modeling)の概念と、その基盤技術となるBIM対応の建築3次元CADの基本操作方法及びプレゼンテーション画像作成方法を学びます。(最小実施人数2名)	実施日時		7月28日(月) 7月29日(火) 9:00～16:00	
		対象者	2次元CADの操作ができる方、又は、「建築2次元CAD基本講座」を受講された方	定員	5	受講料	6,000

土木技術者セミナー	5-01	コース名	土木入職者研修(1)	日数	2	時間	12
	概要	本講座は、県内建設会社に就職した新入社員(現場監督)を対象として、土木施工管理に対する基礎知識を学び、基礎力向上を目指すことを目的として開講するものです。 (今春4月に入社された方が対象です。) 本講座は、施工管理業務(安全管理・工事測量(基礎))に特化した内容となっています。 (最小実施人数2名)		実施日時	4月3日(木) 4月4日(金) 9:00～16:00		
	対象者	土木関連職種の方(現場監督)、高校・大学等で土木(建築)を学習し、今春4月に入社された方		定員	6	受講料	6,000
	5-02	コース名	土木入職者研修(2)	日数	2	時間	12
	概要	本講座は、県内建設会社に就職した新入社員(現場監督)を対象として、土木施工管理に対する基礎知識を学び、基礎力向上を目指すことを目的として開講するものです。 (今春4月に入社された方が対象です。) 講座では、オートレベル、トータルステーションを用いて実践的(基礎)な工事測量について解説します。 (最小実施人数2名)		実施日時	4月7日(月) 4月8日(火) 9:00～16:00		
	対象者	土木関連職種の方(現場監督)、高校・大学等で土木(建築)を学習し、今春4月に入社された方		定員	6	受講料	6,000
	5-03	コース名	土木入職者研修(3)	日数	5	時間	15
	概要	本講座は、県内建設会社に就職した新入社員(現場監督)を対象として実施するものです。高校等在学中に2級土木施工管理技士(学科)に合格したが、知識が定着しておらず実践で活かすのに不安がある方、これから技術検定(土木)を受検するために在学中に学んだ事を復習したい方、実地試験(経験記述は除く)に向けて復習をしたい方にお勧めです。入社後、半年経過したフォローアップ研修の位置付けで実施します。各社同期入社の方々と情報交換を行うことで現場監督としての意識を高めてもらうことを望みます。 (最小実施人数2名)		実施日時	9月24日(水) 10月1日(水) 10月8日(水) 10月15日(水) 10月22日(水) 18:00～21:00		
	対象者	土木関連職種の方(現場監督)、高校・大学等で土木(建築)を学習し、今春4月に入社された方		定員	6	受講料	6,900
	5-04	コース名	土木初級者研修(1)	日数	5	時間	15
	概要	本講座は、県内建設会社に就職した 新入社員および入社2年目までの方 (現場監督)を対象として実施するものです。高校・大学等在学中に技術検定(土木)に合格したが、知識が定着しておらず実践で活かすのに不安がある方、これから技術検定(土木)を受検するために在学中に学んだ事を復習したい方にお勧めです。入社後、1か月(または1年)経過したフォローアップ研修の位置付けで実施します。各社同期入社の方々と情報交換を行うことで現場監督としての意識を高め県内建設会社の技術者育成を望んで実施します。 (最小実施人数2名)		実施日時	4月30日(水) 5月7日(水) 5月14日(水) 5月21日(水) 5月28日(水) 18:00～21:00		
	対象者	土木関連職種の方(現場監督)、土木を学習し今春4月に入社された方または2年目までの方		定員	6	受講料	6,900
	5-05	コース名	土木初級者研修(2)	日数	5	時間	15
	概要	本講座は、県内建設会社に就職した 新入社員および入社2年目までの方 (現場監督)を対象として実施するものです。高校・大学等在学中に技術検定(土木)に合格したが、知識が定着しておらず実践で活かすのに不安がある方、これから技術検定(土木)を受検するために在学中に学んだ事を復習したい方にお勧めです。入社後、1か月(または1年)経過したフォローアップ研修の位置付けで実施します。各社同期入社の方々と情報交換を行うことで現場監督としての意識を高め県内建設会社の技術者育成を望んで実施します。 (最小実施人数2名)		実施日時	6月4日(水) 6月11日(水) 6月18日(水) 6月25日(水) 7月2日(水) 18:00～21:00		
	対象者	土木関連職種の方(現場監督)、土木を学習し今春4月に入社された方または2年目までの方		定員	6	受講料	6,900

令和7年度 社会人向け公開講座のご案内

山形県立産業技術短期大学校 庄内校

制 御	コース名	シーケンス制御入門				
	概 要	生産機械システムの制御系の設計のためには、シーケンス制御の理解は不可欠です。本講座では、シーケンサを用いたシーケンス制御に関して実習を通し学びます。	日 時	7/28(月)、29(火) (9:00～16:00)	受講料	6,000円
	対象者	シーケンス制御に興味のある方	講 師	佐藤 義則	定 員	5名
	コース名	ROS基礎研修				
機 械	概 要	ROS(Robot Operating System)は、ロボット開発者が高度なロボットシステムを設計、開発、運用するためのオープンソースのプラットフォームです。研究、産業、教育など、さまざまな分野で広く利用されています。このROSについて実際に無人搬送車(AGV)を動かしながら、その使い方を学びます。	日 時	11/12、19、26、12/3 毎週水曜日 (18:00～21:00)	受講料 テキスト代	6,000円 5,000円 (予価)
	対象者	企業においてロボットによる自動化を検討する方	講 師	新居 徹哉	定 員	5名
	コース名	3次元CAD入門				
	概 要	SolidWorks2018を使用して、3次元CADの基本的な操作方法(パート、アセンブリ、図面の作成)を学びます。さらにモデリングした形状(ご希望の形状)を3Dプリンターを使って造形します。	日 時	10/1、8、15、22 毎週水曜日 (18:00～21:00)	受講料 テキスト代	6,000円 3,520円
生 産 技 術	対象者	新入社員またはこれから3次元CADを担当しようとしている方	講 師	多田 淳	定 員	5名
	コース名	マシニングセンタ入門				
	概 要	マシニングセンタでの簡単なプログラミング(Gコード)を学びます。	日 時	11/17(月)、19(水)、21(金)、 25(火)、27(木)、12/1(月) (18:30～20:30)	受講料	6,000円
	対象者	新入社員またはこれからマシニングセンタを始めようとする方	講 師	宮下 智	定 員	5名
情 報	コース名	IE手法を用いた生産現場改善の進め方				
	概 要	作業分析、工程分析などのIE手法を用いた生産現場の改善方法を学びます。	日 時	9/4、11、18、25 毎週木曜日 (18:00～21:00)	受講料	6,000円
	対象者	生産現場の管理・改善に携わる方	講 師	飛田 成浩	定 員	5名
	コース名	IoTクラウドの基礎				
報	概 要	近年、IoTを構築する上でクラウドを利用するケースが増加傾向にあります。クラウドを利用することで、場所を問わずセンシングデータを参照する事やグラフ表示、データ監視を行うことができます。本講座では、RaspberryPiとPythonを用いて、データのセンシング、クラウド上のデータベースへのデータ格納、データの可視化、データ監視を実習ベースで行います。	日 時	7/31(木)、8/1(金) (9:00～16:00)	受講料	6,000円
	対象者	クラウドを使ったIoTを学びたい方	講 師	逸見 健太	定 員	5名
	コース名	データ活用講座				
	概 要	身近に存在するデータを、ビジネス等で活用していくために、データの見える化・分析・評価まで演習を交えながら学習します。データの読み方と統計、アソシエーション分析による売り上げデータの分析等、実例に添った講義と演習を行います。	日 時	9/29(月)、30(火) (9:00～16:00)	受講料 テキスト代	6,000円 2,500円 (予価)
ビ ジ ネ ス	対象者	企業においてデータの活用を検討中の方	講 師	工藤 智子・佐藤 啓一	定 員	5名
	コース名	EXCELで学ぶ統計解析入門				
	概 要	EXCEL関数の基本操作、基本統計量(代表値)、基本統計量(散布度)、基準値と偏差値、箱ひげ図、度数分布とヒストグラム、パレート図、時系列のグラフ、正規分布、層別分析、相関分析、単回帰分析などを学びます。	日 時	11/5(水)、7(金)、10(月)、 12(水)、14(金)、17(月) (18:00～20:00)	受講料 テキスト代	6,000円 2,750円
	対象者	EXCELで統計解析の基礎を学びたい方	講 師	吉田 勝紀	定 員	5名
ス	コース名	決算書の読み方入門				
	概 要	当講座では企業が作成した有価証券報告書を使用し、決算書の読み方・使い方を学びます。企業名から受ける印象と実際に企業を支えている事業が異なる企業を複数社とりあげ、解説を行います。	日 時	8/23(土)、30(土) (9:00～16:00)	受講料	6,000円
	対象者	日商簿記検定3級程度の知識をお持ちの方で、決算書を読みこなしたい方	講 師	原田 文規	定 員	5名
	コース名	RPAを用いた業務効率化基礎				
ス	概 要	RPAとは今まで人間がしていた仕事の一部をコンピュータ上で動作するロボットを使って自動化し、業務を効率化しようという取り組みです。ただし、自動化を実現するためには、業務を整理し、仕事を見える化していくことが不可欠です。本講義では、自動化を見越した業務フローの見直し、業務分解のポイントを学びます。また、実際のRPAツールを用いRPA作成を体験します。	日 時	6/14、21、28、7/5 毎週土曜日 (9:00～12:00)	受講料	6,000円
	対象者	PCの入力等基本操作ができる方で、業務の効率化に興味がある方	講 師	高橋 永子	定 員	5名
	コース名	管理会計の基礎				
	概 要	財務会計は外部の利害関係者が情報の利用者であるのに対し、管理会計は内部の経営管理者が情報の利用者です。そのため管理会計は、マネジメントのための会計とも言われています。本講座では管理会計の特徴や処理方法をわかりやすい例示を用いながら解説していきます。※電卓をご持参下さい。	日 時	6/7、14、21、28 毎週土曜日 (9:00～12:00)	受講料 テキスト代	6,000円 1,650円 (予価)
ス	対象者	管理会計に興味のある方	講 師	鷹嘴 直也	定 員	5名
	コース名	登録販売者の基礎				
	概 要	登録販売者とはドラッグストア等で第二类医薬品・第三類医薬品を扱うことのできる専門スタッフです。セルフメディケーションが推進される現代において、さまざまな一般用医薬品が販売されています。本講義では、症状に応じた医薬品選択など自身の健康管理にも役立つ知識を学びます。	日 時	6/7、14、21、28 毎週土曜日 (9:00～12:00)	受講料	6,000円
	対象者	薬に興味のある方、将来的に登録販売者の資格取得を目標としている方	講 師	佐々木 早苗	定 員	5名



受講申込書に必要事項をご記入いただき、FAX、メールまたは郵便によりお申込みください。詳しくは当校のホームページをご覧ください。

(注1)日時等は都合により変更する場合があります。

(注2)講座内容の録画・録音はご遠慮くださるようお願いします。

(注3)参加希望者が各コース2名に満たない場合等は、当該講座開催を中止させていただく場合があります。

(注4)申し込み後1週間以内に、FAX又は電子メールにて、受付確認の連絡をさせていただきます。

連絡がない場合は、再度ご連絡をお願いします。



産技短庄内校HP



公開講座ページ



令和7年度 仕事のためのスキル向上研修のご案内

山形県立山形職業能力開発専門校
 990-2473 山形市松栄二丁目2番1号
 TEL:023-644-9227 FAX:023-644-6850
 【URL】 <https://www.yamagatanoukai.jp>

= はじめに =

- 1 研修コースについて変更等がある場合があります。予めご了承ください。
 なお、最新情報は、山形職業能力開発専門校のホームページ（URL：<https://www.yamagatanoukai.jp>）にてご確認ください。
- 2 開始日の1～2ヶ月前になりましたら、各研修コースの詳しい募集案内（カリキュラム付き）を発行して受講者の募集を開始します。
- 3 ホームページからの申込設定に時間のかかる場合があります。その際は、申込書を印刷して、郵送又はFAXにてお申込みください。

人材開発・ビジネススキル向上研修

若手社員向け	ビジネススキル基礎(若手社員向け)	7KJ001	受講料	6,000円	定員	15名
	若手社員を対象に、社会人として必要な仕事力、ビジネスマナー、コミュニケーションなどのビジネススキルを習得し、活き活きと仕事をするための基礎スキルの習得を目指します。		実施日	5/15(木)、5/22(木)	(2日、12時間)	
	モノづくりの基礎(若手社員向け)	7KJ002	受講料	6,000円	定員	15名
	モノづくりの仕事をするうえで身に付けておきたい基礎スキルとして、会社とは、仕事の心構え、仕事の段取り、時間管理、生産管理などを習得し、活き活きと仕事ができる自分づくりを目指します。		実施日	5/20(火)、5/21(水)	(2日、12時間)	
	New ! 活躍につながる行動ポイント(若手社員向け)	7KJ003	受講料	6,000円	定員	15名
	若手社員を対象に、組織やチーム、そして、その中での役割を確認し、実践ワークを通じて、積極性につながる行動ポイントを発見します。そして、組織の一員として、主体的に行動し、活躍するための基礎スキルの習得を目指します。		実施日	7/7(月)、7/8(火)	(2日、12時間)	
中堅社員向け	ビジネスマナー	7KJ004	受講料	6,000円	定員	15名
	仕事をするうえでのマナーの基本(挨拶、言葉遣い、電話対応、接客対応など)を習得します。そして、お互いに気持ちの良いビジネスマナーについて考え・発見します。		実施日	4/22(火)、4/23(水)	(2日、12時間)	
	メンタルヘルス管理	7KJ005	受講料	6,000円	定員	15名
	メンタルヘルスの基礎知識を学び、グループワークによるケーススタディから様々な気付きを生み、メンタルヘルスの観点からの心地よい職場づくりを目指します。		実施日	9/18(木)、9/19(金)	(2日、12時間)	
	New ! 若手育成のポイント	7KJ006	受講料	6,000円	定員	15名
	部下を持った身に付けておきたいコミュニケーションのスキルとして、「部下の叱り方・褒め方・やる気の引き出し方」などを学び、実践ワークにより、上司として身に付けておきたいポイントについて自ら発見します。		実施日	7/1(火)、7/2(水)	(2日、12時間)	
	リーダーのためのチームマネジメント	7KJ007	受講料	6,000円	定員	15名
	リーダーとしてチームの成果と満足度を高める視点を整理し、適応力の高いマネジメントを学びます。業務範囲や任せ方を見直すとともに、「プロティアン・キャリア理論」による自分らしい未来を考えます。		実施日	10/23(木)、10/24(金)	(2日、12時間)	
女性活躍	問題解決力	7KJ008	受講料	6,900円	定員	15名
	【フォローアップ付き】日ごろの業務での問題を発見し、問題解決の方法を考え、解決へと向かうための基礎スキルとして、コミュニケーション、コーチング及びチームビルディングなどのスキルを習得し、問題を解決できるまでの基礎力を身に付けます。		実施日	11/5(水)、11/6(木)、11/13(木)	(3日、15時間)	
	女性のためのビジネスマインド	7KJ020	受講料	6,000円	定員	15名
	ビジネスに必要なマインドを再確認し、3年後、5年後、10年後の目指すキャリアをまとめ、グループワークにより、会社組織と自分らしい働き方についてまとめます。		実施日	11/11(火)、11/12(水)	(2日、12時間)	
	女性のためのコミュニケーション	7KJ021	受講料	6,000円	定員	15名
	ビジネスに必要なコミュニケーションを再確認し、事例に沿った話し方や伝え方等のグループワークを通じて、自分らしい気持ちの良いコミュニケーションについてまとめます。		実施日	6/5(木)、6/6(金)	(2日、12時間)	
	New ! 女性のための仕事のすすめかた	7KJ022	受講料	6,000円	定員	15名
	信頼して仕事を依頼する側の“思い”を理解し、しっかりと現状を把握したうえで、効率よく仕事を進めるための仕事のポイントをまとめます。		実施日	12/2(火)、12/3(水)	(2日、12時間)	
ベテラン	女性のためのリーダーシップ	7KJ023	受講料	6,900円	定員	15名
	【フォローアップ付き】ビジネスに必要なリーダーとしての基礎スキルを学び、演習による体験で、女性リーダーとして行動するための「ヒント」を自ら発見します。		実施日	11/18(火)、11/19(水)、11/27(木)	(3日、15時間)	
	New ! ベテラン社員のためのチーム力向上	7KJ024	受講料	6,000円	定員	15名
	ベテランの経験知は社会の宝であり、これに磨きをかけ、周囲に伝えて成果を出すことが大切です。このコースでは、自分も輝き、チームが評価されるための能力について学び直します。		実施日	9/29(月)、9/30(火)	(2日、12時間)	
	New ! ベテラン社員のためのコミュニケーション	7KJ025	受講料	6,000円	定員	15名
	ベテランだからこそ押さえておきたいコミュニケーションのポイントについて学び、これまで以上に若手社員との円滑なコミュニケーションを目指します。また、実践ワークを通じてより良いコミュニケーションについて“自らの気付き”を促します。		実施日	9/4(木)、9/5(金)	(2日、12時間)	

パソコン基礎スキル向上研修

ビジネス用ソフトウェア	Excel基礎 ①	7KJ012	受講料	7,800円	定員	15名
	自分一人では自信を持って操作できない方を対象に、エクセルを使うために必要な基礎知識や基本操作について学びます。		実施日	5/28(水)、5/29(木)、5/30(金)	(3日、18時間)	
	Excel基礎 ②	7KJ013	受講料	7,800円	定員	15名
	自分一人では自信を持って操作できない方を対象に、エクセルを使うために必要な基礎知識や基本操作について学びます。		実施日	10/29(水)、10/30(木)、10/31(金)	(3日、18時間)	
	AutoCAD基礎(2D)	7KJ014	受講料	7,800円	定員	15名
	CADの概要から、基本操作、活用法、作図演習までの一連の流れについてAutoCADを用いて習得します。また、本講座は、様々な業種に共通するJIS規格により行います。		実施日	計画中	(3日、18時間)	
	3D CAD基礎(Fusion360)	7KJ015	受講料	6,000円	定員	15名
	3次元CADモデリングの基礎について学びます。また、3次元CADの活用について考えます。		実施日	計画中	(2日、12時間)	

部門別スキル向上研修

経理、営業、経営分野	はじめての会計	7KJ009	受講料	6,000円	定員	15名
	はじめて会計を学ばれる方を対象とし、会計を知って、会計の視点から会社と仕事を理解するためのポイントを捉えます。		実施日	9/11(木)、9/12(金)	(2日、12時間)	
	会計の基礎(仕訳)	7KJ010	受講料	6,000円	定員	15名
	仕事をするうえで知っておきたい会計の基礎知識として、仕訳を中心に学びます。		実施日	10/21(火)、10/22(水)	(2日、12時間)	
	会計の基礎(財務諸表)	7KJ011	受講料	6,000円	定員	15名
	仕事をするうえで知っておきたい会計の基礎知識として、財務諸表を中心に学びます。		実施日	9/16(火)、9/17(水)	(2日、12時間)	
管理分野	New! モノづくりのためのヒューマンエラー	7KJ016	受講料	6,000円	定員	15名
	モノづくり現場では、「ヒューマンエラー(ボカミス)」の多くが人間のミスによって発生します。これを見逃すと、企業に大きな損失を与えるだけでなく、事故やケガの原因にもなります。この研修では、ヒューマンエラーの原因と対策について学びます。		実施日	6/17(火)、6/18(水)	(2日、12時間)	
	生産管理基礎(工程管理)	7KJ017	受講料	6,000円	定員	15名
	経営に寄与する生産管理の中でも「工程管理」について学び、演習を通じて気付きと発見を促します。		実施日	8/26(火)、8/27(水)	(2日、12時間)	
	生産管理基礎(コストダウン)	7KJ018	受講料	6,000円	定員	15名
	生産の現場で必要な生産管理の基礎について学ぶとともに、演習を通じてムダ取りからのコストダウンへの気付きと発見を促します。		実施日	10/15(水)、10/16(木)	(2日、12時間)	
	品質管理基礎(QC七つ道具)	7KJ019	受講料	6,900円	定員	15名
	【フォローアップ付き】生産の現場で必要な生産管理の基礎である七つ道具について学びます。		実施日	2/3(火)、2/4(水)、2/13(金)	(3日、15時間)	

デジタルスキル向上研修						
パソコン活用・デジタルスキル	Excel活用(関数) ①	7DJ001	受講料	6,000円	定員	15名
	Excelの関数機能を中心に学習し、効率的に業務を行うための活用法について習得します。		実施日	5/22(木)、5/23(金)	(2日、12時間)	
	Excel活用(関数) ②	7DJ002	受講料	6,000円	定員	15名
	Excelの関数機能を中心に学習し、効率的に業務を行うための活用法について習得します。		実施日	9/2(火)、9/3(水)	(2日、12時間)	
	Excel活用(データベース機能)	7DJ003	受講料	6,000円	定員	15名
	Excelのデータベース機能を中心に学習し、効率的にデータを扱うための活用法について習得します。		実施日	6/10(火)、6/11(水)	(2日、12時間)	
	Excel活用(マクロ/VBA)①	7DJ004	受講料	7,800円	定員	15名
	Excelによる業務の効率化を目指し、マクロによるExcel操作の自動化及びVBAプログラムの作成方法について基礎から習得します。		実施日	7/9(水)、7/10(木)、7/11(金)	(3日、18時間)	
	Excel活用(マクロ/VBA)②	7DJ005	受講料	7,800円	定員	15名
	Excelによる業務の効率化を目指し、マクロによるExcel操作の自動化及びVBAプログラムの作成方法について基礎から習得します。		実施日	11/26(水)、11/27(木)、11/28(金)	(3日、18時間)	
	New! ネットワーク基礎	7DJ006	受講料	6,000円	定員	15名
	仕事でもプライベートでもネットワークは、必需だが、良く分からないという方を対象に、仕組み、有線／無線、通信機器 などの基礎知識を学びます。また、小規模ネットワークを構築する実践演習を通じて、経験値をアップすることで、ネットワーク担当者や取引先とのスムーズな会話を目指します。		実施日	9/11(木)、9/12(金)	(2日、12時間)	
	New! AIスキル基礎	7DJ007	受講料	6,000円	定員	15名
	AIは使ったことが無いけど興味がある方を対象に、AIのファーストステップとして「AIとは何か？」について知り、便利なAIツールを使ってみて、今後の仕事に活用することを目指します。		実施日	6/19(木)、6/20(金)	(2日、12時間)	
	New! 仕事のためのAIツール	7DJ008	受講料	6,000円	定員	15名
	仕事で便利なAIツールを使ってみて、その活用法と業務の効率化について考えます。 ・生成AIツール(ChatGPT) ・事務のAIツール(RPA) など		実施日	7/15(火)、7/18(金)	(2日、12時間)	
	New! AIと生産性向上	7DJ009	受講料	6,000円	定員	15名
	モノづくり現場で便利なAIツールを使ってみて、その活用法と効率化について考え、生産性向上を目指します。 ・チャット型AI ・文書生成型AI ・画像処理型AI ・動画生成型AI など		実施日	10/9(木)、10/10(金)	(2日、12時間)	
	New! AIとリーダーシップ	7DJ010	受講料	6,000円	定員	15名
	AI時代！ 社内でもリーダーシップを発揮するために様々なAIツールを駆使して、「発想力」、「指導力」、「団結力」を向上させます。		実施日	11/13(木)、11/14(金)	(2日、12時間)	
	New! AIと動画編集の基礎	7DJ011	受講料	6,000円	定員	15名
	Webページ、SNSなど画像を取り扱う業務があるが、編集の仕方が分からないという方を対象に、映像の制作、パソコンでの編集、スマホでの編集について学びます。また、AIによる動画制作・編集についても体験いただきます。		実施日	1/28(水)、1/29(木)	(2日、12時間)	
その他	～新時代の仕事術～ AI(人工知能)×HI(人間知能)	7DJ012	受講料	6,000円	定員	15名
	AI(人工知能)の急激な成長により、これらを活用するHI(人間知能)の成長もますます重要になってきました。 AIと雑談、AIと議論、AI社員の登場 の時代です。 このコースでは、AI時代の全体像とイロハを学びながら、「AI×HI」のかけ算で、新時代を生き抜くための新しい仕事術を考えます。		実施日	6/25(水)、6/26(木)	(2日、12時間)	
	DXの進め方	7DJ013	受講料	6,000円	定員	15名
	DX(デジタルトランスフォーメーション)の基礎知識とビジネスの変革について理解し、DX導入の事例研究から自社に合った進め方と課題等について整理し、明日からの行動を考えます。		実施日	12/11(木)、12/12(金)	(2日、12時間)	
その他	オーダーメイドコース		受講料	6,000円～	定員	10名以上
	個々の事業所様からのニーズにお応えするためのコースです。ご要望に応じてオーダーにてカリキュラム作成、講師の手配及び会場について設定し、研修コースを企画します。お気軽にお問い合わせください。※ただし、都合により設定出来ない場合があります。		実施日	日数、実施日は柔軟に対応します。 ただし、規定により訓練時間は、 12時間以上 となります。		

アーク溶接特別教育（アーク溶接等の業務に係る特別教育）

講習概要

この講習会では、労働安全衛生法に基づく「アーク溶接等の業務に係る特別教育」によりアーク溶接等の業務に関する基礎知識、アーク溶接装置の取扱いやアーク溶接の作業方法を習得します。

○講習日程 1日目：学科（大講義室）
2日目：学科及び知識確認試験（大講義室）、実習（実習室）
3日目：実習（実習室）

受講対象者	アーク溶接作業従事前の「アーク溶接等の業務に係る特別教育」を受講したい方		
募集人員	40名（最少催行人数：12名） ※12名未満の場合は中止となる場合があります。		
講習日	令和7年10月1日（水）、10月2日（木）、10月3日（金）（3日間）		
講習時間帯	8時45分から17時15分まで	1日7時間 総訓練時間数21時間	※訓練会場は、8:40からの受付及び入場となります。
実施場所	山形県立庄内職業能力開発センター 実習室（酒田市京田3-57-4） 山形県立産業技術短期大学校庄内校 5F大講義室（同上）		
持ち物等	筆記用具、作業帽・作業服・作業靴（長袖長ズボン、安全靴等の作業に適した靴）、溶接対応の防塵マスク（1人1枚使い捨て防塵マスクの配布あり。）		
費用	受講料	8,700円	市販テキスト代 1,210円（アーク溶接等作業の安全 特別教育用テキスト 第8版 中央労働災害防止協会）
留意事項	本県の条例で定められた受講料は、申込締切後に送付される山形県納入通知書にて、指定期日までに山形県収納代理金融機関へ振り込みいただくこととなり、受講料に含まれない市販テキスト代は、別途の自己負担として開講日に現金での精算となりますこと御了承ください。 また、申込締切期限のあとのキャンセルの場合は、中止となった場合を除き、受講の有無に関わらず受講料の納入が必要となり、その他市販テキスト代を御負担していただく場合があります。加えて、既に納入された受講料の返納は原則としてできませんので、御注意ください。		
その他	①「アーク溶接等の業務に係る特別教育」の最少時間（21時間）での構成となっておりますので、遅刻・早退・欠席等をした場合は、当該特別教育の修了証は交付できず、また、外部講師による講習となりますので原則として補講対応ができませんので御注意ください。 ②様々な理由で出席できない場合は、受講料等の負担が必要となりますので御注意ください。		

受講申込

申 込 締 切	<u>先着順での応募となり、募集人員を超え次第、申込みの締め切りとなります。</u> また、申込状況により中止となる場合があります。中止となった場合は、お申込み頂いた方にお電話で御連絡いたします。		
申込締切期限	令和7年9月11日（木）	左記の申込締切期限のあとのキャンセルの場合は、中止となった場合を除き、受講の有無に関わらず受講料の納入が必要となり、その他市販テキスト代を御負担していただく場合がありますので御注意ください。	
申 込 方 法	<u>下記「お問合せ」あてに所定の受講申込書（団体・法人用または個人用）をFAX又はご郵送いただくか、当センターのホームページ（山形県電子申請へのリンク）より御申込みください。</u> なお、受講申込書は、当センターのホームページよりダウンロードできます。		

お問合せ

山形県立庄内職業能力開発センター 向上訓練担当

〒998-0102 酒田市京田三丁目57番4号

Tel: 0234-31-2700 FAX: 0234-31-2710

ホームページ <https://www.shonai-noukai.jp/>

令和7年度 生産性向上支援訓練(オープンコース)一覧

No	コース番号	コース名	実施日	実施時間	時間	開催場所
1	25-06-12-100-001	表計算ソフトを活用した業務改善	4/7,14,21,28	9:00～12:00	12	富士通オープンカレッジ鶴岡校
2	25-06-12-100-002	表計算ソフトを活用した業務改善	4/7,14,21,28	14:00～17:00	12	富士通オープンカレッジ山形校
3	25-06-12-046-003	インターネットマーケティングの活用	4/8,11	9:30～16:30	12	Link MURAYAMA
4	25-06-12-107-004	表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	4/10,11	9:30～16:30	12	ポリテクセンター山形
5	25-06-12-100-005	表計算ソフトを活用した業務改善	4/15,18,22,25	13:30～16:30	12	米沢市高等技能専門学校
6	25-06-12-093-006	IT新技術による業務改善	4/16,17	9:30～16:30	12	ポリテクセンター山形
7	25-06-12-048-008	ものづくりの仕事のしくみと生産性向上	4/24	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
8	25-06-12-042-009	成果を上げる業務改善	4/24	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
9	25-06-12-114-010	SNSを活用した情報発信	5/12	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
10	25-06-12-111-012	業務効率を向上させるワープロソフト活用	5/12,19,26,6/2	9:00～12:00	12	富士通オープンカレッジ鶴岡校
11	25-06-12-128-013	ファシリテーションを活用した合意形成の効率化	5/14	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
12	25-06-12-010-014	品質管理基本	5/15,16	9:30～16:30	12	ポリテクセンター山形
13	25-06-12-046-015	インターネットマーケティングの活用	5/20,23	9:30～16:30	12	Link MURAYAMA
14	25-06-12-055-016	RPAを活用した業務効率化・コスト削減	5/21,22	9:30～16:30	12	ポリテクセンター山形
15	25-06-12-067-017	チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割	5/23	9:30～16:30	6	酒田駅前交流拠点施設ミライニ
16	25-06-12-043-018	組織力強化のための管理	5/26	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
17	25-06-12-100-019	表計算ソフトを活用した業務改善	5/26,6/2,9,16	14:00～17:00	12	富士通オープンカレッジ山形校
18	25-06-12-101-020	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	5/27,29	9:00～16:00	12	長井高等職業訓練校
19	25-06-12-067-021	チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割	5/29	9:00～16:00	6	ポリテクセンター山形
20	25-06-12-041-022	業務効率向上のための時間管理	6/6	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
21	25-06-12-100-023	表計算ソフトを活用した業務改善	6/9,16,23,30	9:00～12:00	12	富士通オープンカレッジ鶴岡校
22	25-06-12-004-024	生産計画と工程管理	6/10	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
23	25-06-12-006-007	原価管理とコストダウン	6/19,20	9:30～16:30	12	酒田市勤労者福祉センター
24	25-06-12-112-025	相手に伝わるプレゼン資料作成	9/9,11	9:00～16:00	12	長井高等職業訓練校
25	25-06-12-103-026	効率よく分析するためのデータ集計	6/10,13,17,20	13:30～16:30	12	米沢市高等技能専門学校
26	25-06-12-126-027	DX人材育成の進め方	6/11,12	9:30～16:30	12	ポリテクセンター山形
27	25-06-12-046-028	インターネットマーケティングの活用	6/17,20	9:30～16:30	12	Link MURAYAMA
28	25-06-12-082-029	若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(点検編)	9/17	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
29	25-06-12-061-030	職場のリーダーに求められる統率力の向上	6/30	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
30	25-06-12-038-031	事故をなくす安全衛生活動	7/4	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
31	25-06-12-112-032	相手に伝わるプレゼン資料作成	7/7,14	9:00～12:00	6	富士通オープンカレッジ鶴岡校
32	25-06-12-006-033	原価管理とコストダウン	7/10,11	9:30～16:30	12	ポリテクセンター山形

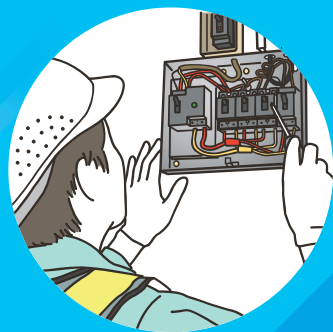
令和7年度 生産性向上支援訓練(オープンコース)一覧

No	コース番号	コース名	実施日	実施時間	時間	開催場所
33	25-06-12-058-034	現場社員のための組織行動力向上	7/15	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
34	25-06-12-058-035	現場社員のための組織行動力向上	7/18	9:30～16:30	6	酒田駅前交流拠点施設ミライニ
35	25-06-12-055-037	RPAを活用した業務効率化・コスト削減	7/22,23	9:30～16:30	12	ポリテクセンター山形
36	25-06-12-002-038	生産現場の問題解決	7/25	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
37	25-06-12-112-011	相手に伝わるプレゼン資料作成	7/28,8/4	14:00～17:00	6	富士通オープンカレッジ山形校
38	25-06-12-101-039	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	7/30,31	13:00～16:00	6	新庄コアカレッジ
39	25-06-12-101-040	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	8/5,6	9:00～16:00	12	UTパソコンスクール
40	25-06-12-096-041	RPA活用	8/6,7,8	13:00～16:00	9	新庄コアカレッジ
41	25-06-12-068-042	後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割	8/7	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
42	25-06-12-112-043	相手に伝わるプレゼン資料作成	8/8	9:00～16:00	6	UTパソコンスクール
43	25-06-12-011-044	品質管理実践	8/22	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
44	25-06-12-066-046	中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成	8/28	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
45	25-06-12-100-047	表計算ソフトを活用した業務改善	9/1,8,22,29	9:00～12:00	12	富士通オープンカレッジ鶴岡校
46	25-06-12-078-049	効果的なOJTを実施するための指導法	9/5	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
47	25-06-12-056-050	ITツールを活用した業務改善	9/8	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
48	25-06-12-069-055	中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法	10/3	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
49	25-06-12-072-056	経験を生かした職場の安全確保(未然防止編)	10/7	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
50	25-06-12-107-057	表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	10/7,8	9:20～16:20	12	UTパソコンスクール
51	25-06-12-071-058	フォローアップによる組織力の向上	10/9	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
52	25-06-12-094-059	AI(人工知能)活用	10/17	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
53	25-06-12-004-060	生産計画と工程管理	10/20	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
54	25-06-12-055-036	RPAを活用した業務効率化・コスト削減	11/12,13	9:30～16:30	12	酒田市勤労者福祉センター
55	25-06-12-061-062	職場のリーダーに求められる統率力の向上	11/14	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
56	25-06-12-060-063	企画力向上のための論理的思考法	11/19	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
57	25-06-12-119-064	DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進	12/5	9:30～16:30	6	ポリテクセンター山形
58	25-06-12-094-065	AI(人工知能)活用	10/6,20	9:00～12:00	6	富士通オープンカレッジ鶴岡校
59	25-06-12-094-067	AI(人工知能)活用	11/10,17	14:00～17:00	6	富士通オープンカレッジ山形校
60	25-06-12-100-048	表計算ソフトを活用した業務改善	12/1,8,15,22	14:00～17:00	12	富士通オープンカレッジ山形校
61	25-06-12-094-068	AI(人工知能)活用	12/2,9	14:00～17:00	6	富士通オープンカレッジ山形校
62	25-06-12-089-045	データ活用で進める業務連携	12/3,4	9:30～16:30	12	ポリテクセンター山形
63	25-06-12-101-051	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	2/4,5,6	9:00～16:00	18	河北高等技能専門学校
64	25-06-12-107-052	表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	2/18,19,20	9:00～16:00	18	河北高等技能専門学校

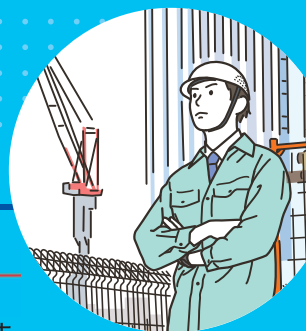
ハートレーニング(在職者訓練)

能力開発セミナーの ご案内 2025 年度

ポリテクセンター山形は“ものづくり”企業の**人材育成**をサポートします!



ものづくり × 人財



ハートレーニング — 急がば学べ —

ハートレーニングとは、公的職業訓練(公共職業訓練・求職者支援訓練)の愛称です。

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部
山形職業能力開発促進センター

ポリテクセンター山形



月別・日程順別 コース一覧

◆申し込み期限及び受講料振込期限(キャンセル期限)を明記しておりますので、ご参照ください。

注:先着順にて受け付けをします。受講希望者が多く「キャンセル待ち」の場合がございます。
「キャンセル待ち」の場合には、「キャンセル待ち」として受け付けいたします。受講可能になった時点で、連絡いたします。

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
4月	YHA01	実践建築設計2次元CAD技術(Jw-CAD編)	4/5(土)、6(日)	11,000円	3/21(金)	3/28(金)	P35
	YHC01	建築測量実践技術	4/15(火)、16(水)、17(木)、18(金)	19,500円	4/1(火)	4/8(火)	P34
	YMA01	実践機械製図	4/15(火)、16(水)、17(木)	11,500円	4/1(火)	4/8(火)	P17
	YEB01	制御盤製作技術	4/16(水)、17(木)	11,500円	4/2(水)	4/9(水)	P29
	YMB61	被覆アーク溶接技能クリニック	4/17(木)、18(金)	21,000円	4/3(木)	4/10(木)	P25
	YEA01	シーケンス制御による電動機制御技術	4/24(木)、25(金)	12,000円	4/10(木)	4/17(木)	P29
	YMB22	精密測定技術	4/24(木)、25(金)	8,000円	4/10(木)	4/17(木)	P23

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
5月	YHA02	実践建築設計3次元CAD技術	5/10(土)、11(日)	11,000円	4/25(金)	5/2(金)	P36
	YMB63	半自動アーク溶接技能クリニック	5/13(火)、14(水)	20,000円	4/25(金)	5/2(金)	P25
	YMB05 YMB06	旋盤加工技術(外径・内径加工編)	5/20(火)、21(水)、22(木)、23(金)	22,000円	5/2(金)	5/13(火)	P18
	YHA03	実践建築設計2次元CAD技術(Auto-CAD編)	5/31(土)、6/1(日)	11,000円	5/16(金)	5/23(金)	P34

6月	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
	YMB08 YMB09	フライス盤加工技術 (正面フライス編・エンドミル編)	6/2(月)、3(火)、4(水)、5(木)	31,000円	5/19(月)	5/26(月)	P19
	YMB67	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	6/2(月)、3(火)	19,500円	5/19(月)	5/26(月)	P26
	YHA04	BIMを用いた建築設計技術	6/5(木)、6(金)	11,000円	5/22(木)	5/29(木)	P37
	YMB07	旋盤加工応用技術	6/10(火)、11(水)、12(木)、13(金)	20,500円	5/27(火)	6/3(火)	P19
	YHA05	実践建築設計2次元CAD技術(Jw-CAD編)	6/12(木)、13(金)	11,000円	5/29(木)	6/5(木)	P35
	YMB10	フライス盤加工応用技術	6/17(火)、18(水)、19(木)、20(金)	29,500円	6/3(火)	6/10(火)	P20
	YHA06	BIMを用いた建築設計技術	6/25(水)、26(木)	11,000円	6/11(水)	6/18(水)	P37
	YMB26	生産現場に活かす品質管理技法	6/25(水)、26(木)	5,500円	6/11(水)	6/18(水)	P16

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
7月	YMB68	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	7/2(水)、3(木)	19,500円	6/18(水)	6/25(水)	P26
	YMB11 YMB12	NC旋盤プログラミング技術 (各種機能編・固定サイクル編)	7/8(火)、9(水)、10(木)、11(金)	15,000円	6/24(火)	7/1(火)	P20
	YMB15	NC旋盤加工技術	7/15(火)、16(水)	10,500円	7/1(火)	7/8(火)	P21
	YHC02	壁装施工の実践技術	7/16(水)、17(木)、18(金)	15,000円	7/2(水)	7/9(水)	P39
	YMB16 YMB17	マシニングセンタプログラミング技術 (各種機能編・固定サイクル編)	7/22(火)、23(水)、24(木)、25(金)	15,000円	7/8(火)	7/15(火)	P21
	YMB20	マシニングセンタ加工技術	7/29(火)、30(水)	11,000円	7/15(火)	7/22(火)	P22
	YHA07	実践建築設計2次元CAD技術(Jw-CAD編)	7/30(水)、31(木)	11,000円	7/16(水)	7/23(水)	P35

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
8月	YHC03	仕上施工図作成実践技術 NEW	8/5(火)、6(水)	11,000円	7/22(火)	7/29(火)	P37
	YHA08	実践建築設計3次元CAD技術	8/27(水)、28(木)	11,000円	8/13(水)	8/20(水)	P36

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
9月	YMB75	溶接品質改善のための試験・検査実践(手溶接・半自動溶接) NEW	9/1(月)、2(火)	26,000円	8/18(月)	8/25(月)	P28
	YMB27	生産現場における現場改善技法	9/4(木)、5(金)	6,500円	8/21(木)	8/28(木)	P15
	YHC04	建築測量実践技術	9/9(火)、10(水)、11(木)、12(金)	19,500円	8/26(火)	9/2(火)	P34
	YEB02	制御盤製作技術	9/10(水)、11(木)	11,500円	8/27(水)	9/3(水)	P29
	YEA02	シーケンス制御による電動機制御技術	9/17(水)、18(木)	12,000円	9/3(水)	9/10(水)	P29
	YMB74	半自動アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編	9/18(木)、19(金)	26,000円	9/4(木)	9/11(木)	P28
	YMB25	生産現場の機械保全技術(機械要素編)	9/24(水)、25(木)、26(金)	13,000円	9/10(水)	9/17(水)	P24
	YEA03	電動機のインバータ活用技術	9/25(木)、26(金)	12,500円	9/11(木)	9/18(木)	P30
	YHA09	実践建築設計3次元CAD技術	9/27(土)、28(日)	11,000円	9/12(金)	9/19(金)	P36
	YMB23	精密測定技術	9/30(火)、10/1(水)	8,000円	9/16(火)	9/22(月)	P23

NEW 2025年度に新規設定したコースです。

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
10月	YMA02	2次元CADによる機械製図技術	10/7(火)、8(水)、9(木)、10(金)	13,500円	9/22 (月)	9/29 (月)	P17
	YEA04	PLC制御の回路技術	10/8(水)、9(木)	9,000円	9/22 (月)	9/30 (火)	P30
	YHA10	実践建築設計2次元CAD技術(Jw-CAD編)	10/11(土)、12(日)	11,000円	9/26 (金)	10/3 (金)	P35
	YEA06	PLCによるタッチパネル活用技術	10/15(水)、16(木)	9,000円	10/1 (水)	10/8 (水)	P31
	YMB28	生産管理システムの活用と現場改善	10/15(水)、16(木)	7,500円	10/1 (水)	10/8 (水)	P15
	YMA03 YMA04	3次元CADを活用した モデリング・アセンブリ技術	10/21(火)、22(水)、23(木)、24(金)	15,000円	10/7 (火)	10/14 (火)	P18
	YMB64	半自動アーク溶接技能クリニック	10/21(火)、22(水)	20,000円	10/7 (火)	10/14(火)	P25
	YEA07	PLC制御の応用技術	10/22(水)、23(木)	9,000円	10/8 (水)	10/15(水)	P31
	YHB01	寄棟屋根の製作実践技術	10/25(土)、26(日)、12/20(土)	17,000円	10/10 (金)	10/17(金)	P39
	YMB29	仕事と人を動かす現場監督者の育成(TWI-JR)	10/28(火)、29(水)	8,000円	10/14 (火)	10/21(火)	P16
	YEA09	PLCによる電気空気圧技術	10/29(水)、30(木)、31(金)	16,000円	10/15 (水)	10/22(水)	P32

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
11月	YHA11	実践建築設計2次元CAD技術(Auto-CAD編)	11/1(土)、2(日)	11,000円	10/17 (金)	10/24 (金)	P34
	YHB02	木材加工技術における問題解決法と品質の向上	11/5(水)、6(木)、7(金)	18,000円	10/22 (水)	10/29 (水)	P40
	YMB72	パルスTIG溶接実践技術	11/11(火)、12(水)	17,500円	10/28 (火)	11/4 (火)	P27
	YHA12	実践建築設計3次元CAD技術	11/22(土)、23(日)	11,000円	11/7 (金)	11/14 (金)	P36
	YMB69	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	11/27(木)、28(金)	19,500円	11/13 (木)	11/20 (木)	P26

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
12月	YHA13	BIMを用いた建築設計技術	12/2(火)、3(水)	11,000円	11/18(火)	11/25(火)	P37
	YEX01	自家用電気工作物の高圧機器技術	12/10(水)、11(木)	11,500円	11/26(水)	12/3(水)	P32
	YMB24	幾何公差の解釈と測定技術	12/11(木)、12(金)	10,500円	11/27(木)	12/4(木)	P24
	YHA14	BIMを用いた建築設計技術	12/13(土)、14(日)	11,000円	11/28(金)	12/5(金)	P37
	YMB71	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	12/16(火)、17(水)	19,000円	12/2(火)	12/9(火)	P26
	YEX02	保護継電器の評価と保護協調	12/24(水)、25(木)	8,500円	12/10(水)	12/17(水)	P33

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
1月	YHC05	実習で学ぶ給排水・衛生設備技術 NEW	2026/1/8(木)、9(金)	30,000円	12/17(水)	12/25(木)	P41
	YMB13 YMB14	NC旋盤プログラミング技術 (各種機能編・固定サイクル編)	2026/1/13(火)、14(水)、 15(木)、16(金)	15,000円	12/23(火)	1/6(火)	P20
	YMB18 YMB19	マシニングセンタプログラミング技術 (各種機能編・固定サイクル編)	2026/1/20(火)、21(水)、 22(木)、23(金)	15,000円	1/6(火)	1/13(火)	P21
	YHB03	木造階段の施工技術	2026/1/26(月)、27(火)、28(水)、29(木)	19,500円	1/9(金)	1/19(月)	P40
	YMB21	カスタムマクロによるNCプログラミング技術	2026/1/27(火)、28(水)、29(木)	14,000円	1/13(火)	1/20(火)	P22
	YMB70	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	2026/1/28(水)、29(木)	19,500円	1/14(水)	1/21(水)	P26

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
2月	YMB62	被覆アーク溶接技能クリニック	2026/2/2(月)、3(火)	21,000円	1/19(月)	1/26(月)	P25
	YHA15	実践建築設計2次元CAD技術(Jw-CAD編)	2026/2/5(木)、6(金)	11,000円	1/22(木)	1/29(木)	P35
	YMB30	切削工具と被削材の見方・選び方 NEW	2026/2/17(火)、18(水)	10,500円	2/3(火)	2/10(火)	P23
	YHC06	実践的な施工図作成技術 NEW	2026/2/19(木)、20(金)	11,000円	2/5(木)	2/12(木)	P38
	YMB65	半自動アーク溶接技能クリニック	2026/2/25(水)、26(木)	20,000円	2/10(火)	2/18(水)	P25
	YHA16	建築物の積算・見積り実践技術 NEW	2026/2/26(木)、27(金)	10,500円	2/12(木)	2/19(木)	P38

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
3月	YHA17	実践建築設計3次元CAD技術	2026/3/2(月)、3(火)	11,000円	2/16(月)	2/20(金)	P36
	YEA05	PLC制御の回路技術	2026/3/4(水)、5(木)	9,000円	2/18(水)	2/25(水)	P30
	YMB73	被覆アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編	2026/3/5(木)、6(金)	26,500円	2/19(木)	2/26(木)	P28
	YEA08	PLC制御の応用技術	2026/3/11(水)、12(木)	9,000円	2/25(水)	3/4(水)	P31
	YMB66	半自動アーク溶接技能クリニック	2026/3/17(火)、18(水)	20,000円	3/3(火)	3/10(火)	P25

つながろうやまがた。紡ごう未来を。

やまがた社会共創 プラットフォーム

やまがた社会共創プラットフォームは、

様々な知的資源を有する山形県内の

高等教育機関、地元の産業界、金融界、医療界、

山形県及び県内自治体が密接に連携し、

地域の課題解決と新たな価値の創出に取り組み、

個人及び地域社会の

ウェルビーイング（幸福）に貢献し、

地域の持続的発展を目指します。

1. 様々な立場・角度から地域課題を深掘りし、ニーズオリエンテッドの教育・研究・社会連携を追求する。
2. 地域の貴重なリソース（資源）・優れた連携実績を収集整理・データ化・視覚化し、共有・活用する。
3. 様々な機関が出会い、課題（ニーズ）と解決のための各種資源をマッチングする場となる。
4. 課題解決のための事業化の企画・実装の支援・先導をする。

地域課題を共有し、解決に向けて 「オールやまがた」で取り組みます！

産学官金医の連携

「健康・医療」の分野も含めた
「やまがたモデル」のプラットフォーム

全国屈指の規模

県内全市町村が加盟する
「オールやまがた」体制により、
様々な課題を吸い上げ、見える化



課題解決に向けた事業実践の場

同じテーブルで恒常的に話し合い、
地域課題を共有・明確化し、具体的な方策を実践

1. 5つのテーマを設定「地域人材育成」「地域産業振興」「健康長寿支援」「地域活性化支援」「環境保全」
各テーマに係る地域固有の具体的な課題について、参加機関が連携して解決に取り組む。
2. 特に以下について、共通の重点事項とし、全加盟機関が総力を挙げて取り組む。
 - ①山形県内大学生の地元定着率向上（Uターン学生含む）
 - ②山形県内高等学校からの県内大学進学率向上
 - ③女性の活躍・地域定着
3. プラットフォームの活動状況を積極的に県民に広報し、利用価値の周知を図ることにより、
新たな事業化や自走化を推進し、プラットフォームの持続可能性を高める。

各高等教育機関の 取り組み例

羽陽学園短期大学

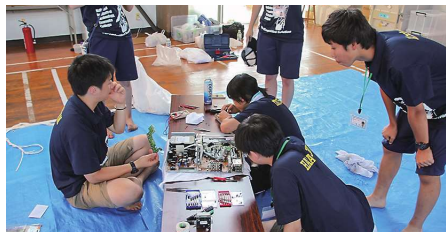
舟形町との保育事業に関する連携



町立ほほえみ保育園における研修会や短大附属園等の視察などを通じて、保育者の資質向上に寄与します。【連携自治体：舟形町】

鶴岡工業高等専門学校

テクノ・パラメディック（技術の救急隊）



物流の不便な県内唯一の離島（飛島）を舞台に、「日頃の学修を地域のために」をスローガンとした家電修理などの技術提供型ボランティア活動を行っています。「輝けやまがた若者大賞（山形県）」をはじめ、受賞多数【連携自治体など：酒田市、酒田市教育委員会など】

東北芸術工科大学

善寶寺五百羅漢修復プロジェクト



善寶寺（鶴岡市）に安置される500体の仏像を修復する事業です。本学文化財保存修復研究センターが2015年度より修復を開始し、概ね20年間をかけて完了する予定です。

東北公益文科大学

公開講座「共創の技法」

（大学院修士課程科目の公開講座）



地域づくりにおける協働・共創の技法であるファシリテーションを、ワークショップ等で実践的に学びます。【連携自治体：鶴岡市】

東北文教大学

高大連携事業で山形城北サマーチャレンジを開催



山形城北高校1年63名が、大学で専門性のある学びを体験し、進学への期待を持つことを目的に実施したものです。

山形県立農林大学校

農林大学校「農大市場」の開催



農林大学校では、生産・製造した農作物、農産加工品を地域の方に販売する「農大市場」を年間4回開催しています。

山形県立米沢栄養大学

山形県減塩・ベジアッププロジェクト事業



山形が誇る豊かな食を楽しみながら、「健康長寿日本一」を目指し、オールやまがたで「減塩」「野菜摂取量の増加（ベジアップ）」に取り組むプロジェクトです。【連携自治体：山形県】

山形県立米沢女子短期大学

米沢市民カレッジ



学園都市推進協議会では、地域と地元大学との交流事業の一環として、大学の教員を講師に迎えた市民公開講座「米沢市民カレッジ」を開催しています。【連携自治体など：学園都市推進協議会（米沢市、米沢商工会議所など）】

山形県立産業技術短期大学校

ドローン（UAV）チャレンジ



小学生を対象にしたドローンチャレンジを実施し、ドローンを使う目的や操作方法を学び、土木へ興味を持つ機会を作りました。

放送大学山形学習センター

いつでも・どこでも・誰でも学べる大学



本センターで開講する面接授業では地域の方を講師に迎え、山形を知るフィールドワーク中心の授業を行っています。

山形工科短期大学校

歴史的建造物の調査



所有者が保存すべきか検討している歴史的建造物について、調査を行ってその歴史的価値を明らかにし、今後の保存活用に繋がります。

山形県立保健医療大学

保健医療大学発 - 看護実践研究センター



県内の看護職を対象とした学び直し、研究指導、情報発信等により、山形県の看護実践水準の向上を図ります。

山形大学

-YEX- 山形大学エクステンションサービス



だれもが安心して、新たな目標にチャレンジできる「学び」を提供するリカレント教育を実施しています。

全国屈指の総合型地域連携プラットフォームが 令和4年秋、山形県に誕生します。

地域が抱える「課題」は、複雑で困難なものが多く、また絶えず変化しています。

もはや、地方公共団体、教育機関、産業界、それぞれの立場からだけで、

地域の課題解決やイノベーションを創出することは困難な状況です。

これからは、日本の人口は減り続けるという事実、正面から向き合い、

大学等の高等教育機関だけでなく、地方公共団体や産業界等が、

地域社会のビジョンや高等教育を取り巻く現状について、共有・理解を図り、

お互いの立場を越えて、恒常的に同じテーブルで議論を交わす必要があります。

そのために、山形県内の地方自治体、産業界、高等教育機関、

金融界、医学会が一体となって山形県内の地方創生について議論する場

「やまがた社会共創プラットフォーム」を令和4年秋、設置します。

やまがた社会共創プラットフォーム加盟機関

地方自治体（山形県及び山形県内 35 全市町村）

山形県、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町

経済団体等（計 10 機関）

山形県経営者協会、山形県商工会議所連合会、山形県銀行協会、山形県商工会連合会、山形経済同友会、山形県中小企業団体中央会、山形県中小企業家同友会、山形県医師会、山形県教育委員会、山形県高等学校長会

高等教育機関（計 13 機関）

羽陽学園短期大学、鶴岡工業高等専門学校、東北芸術工科大学、東北公益文科大学、東北文教大学、放送大学山形学習センター、山形県立産業技術短期大学校、山形県立農林大学校、山形県立保健医療大学、山形県立米沢栄養大学、山形県立米沢女子短期大学、山形工科短期大学校、山形大学（事務局）

令和4年10月13日現在

問い合わせ先

やまがた社会共創プラットフォーム事務局（国立大学法人山形大学 社会共創推進室内）

〒990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12 Tel: 023-628-4615 / Fax: 023-628-4013

Mail: yu-shakaikyousou@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

やまがた共創塾 地域産業コア人材 育成プログラム

Core Human Resources Development Program for Regional Industry

令和 7 年度 受講者募集要項

＼ 昨年度プログラムの様子はこちら！／

(約 1 分 40 秒)



企業・団体の中核として組織や事業の成長を牽引していくコア人材の育成を後押しします。

少子高齢化や人口減など様々な地域課題があるなか、山形県にとって継続的な産業人材の育成が喫緊の課題となっています。これらの課題を解決し、地域経済や産業の活力を維持・向上させていくため、各企業・団体の中核として組織や事業の成長を牽引していくコア人材を育成する教育プログラムが必要とされています。

本プログラムは、やまがた社会共創プラットフォームにおけるリカレント教育として山形大学が企画・運営する、産学官金連携による人材育成プログラムです。プログラム修了者には、山形大学の『地域産業コア人材育成プログラム修了証』を授与します。

プログラムの特長

1

地域産業の ニーズに応えた カスタムメイドプログラム

企業等団体・個人へのアンケート及びヒアリング結果に基づき、そのニーズに応える内容で構成された教育プログラムです。産学官金から多数の実務家講師が授業を担当いたします。

2

経営シミュレーション などに重点を置いた 実践的な講義

多くの優良企業の研修にも採用されているシミュレーション教材を使用します。経営視点を持って意思決定する体験を通し、コア人材としての実践力を身につけることができます。

3

5ヶ月・67時間の インターバル型 リカレント教育

隔週金曜日（一部土曜日）に開講する5ヶ月・67時間の教育プログラムです。時間をかけて体系的に学ぶことで、コア人材に必要な力を着実に身につけることができます。

対象者

組織や事業の成長を牽引していくコア人材の育成を希望する企業・団体。
中堅層・プレマネジメント層・管理者層におすすめ。

※業種は問いません。公務員の方の参加も歓迎。

コア人材育成のイメージ



第1期生（2024年度）の声

- ・経営シミュレーションを実践してみて、経営に必要な知識・考え方・戦略が重要になってくること、5年、10年先を見据えた会社経営が必要と感じました。（Aさん・30代）
- ・時代にマッチする条件を自組織の状況と世の中の情勢を鑑みながら判断し、リーダー像の在り方について学ぶことができました。（Bさん・40代）
- ・普段の仕事ではかかわることが少ない様々な業種の方々とディスカッションし、多様な考え方を学ぶことができ大変刺激を受けた5か月間でした。これからの自分の大きな財産になったと感じております。（Cさん・40代）

1 オリエンテーション

本プログラムの流れと期待について説明を行う。また受講者は事前にアセスメントを受け、自身の強みを理解しておき、それを自己紹介に使う。基調講演として山形銀行佐藤頭取が講演。
(※受講者の所属企業の経営者または、担当役員も参加可)

2 組織経営、リーダーシップ、ハラスメント対応

組織経営のあり方は環境変化と経営戦略に従う。組織経営を「人と組織と社会」の視点から再検討し、その実現のために必要なリーダーシップを探る。また、日常の職場運営をハラスメント対応の視点から考える。

3 ヒューマンリソース開発、チームビルディング

チームの個々人とそのつながりに焦点をあて、個人とチームの活性化と成長のポイントをつかむ。それぞれの個性やモチベーションを活かす「人と人」「仕事と働き方」の組み合わせを探り、強くて成果をあげるチームづくりのポイントを自職場で実践する。

4 課題発見から始める価値創出のヒント

成熟した時代にあって、目に見えるニーズの多くは既に満たされ、市場は飽和している。そこで新たな価値を生み出すには、顧客が抱える課題を発見し、その解決策を提示する必要がある。そのプロセスにおける考え方やヒントを学ぶ。

5 財務分析、財務シミュレーション

財務三表を理解し、事業活動の「何」が財務に影響するかについて財務シミュレーション教材を使い学ぶ。また、自分の本業での役割が自社の財務でどのように影響するかも理解する。

6-7 経営シミュレーション① 事業戦略構築、事業計画、意思決定、資金調達

製造業（自動車）の経営をチーム対抗で行う。経験や知識をフル活用して、シミュレーション上の会社経営を行う。またこの体験からの学びをどのように本業での役割につなげることができるかも振り返る。

8 修了生との交流授業

第1期生による実践報告を行い、実際の現場での経験や成果を共有する。パネルディスカッションでは様々な悩みや疑問を深掘りし、参加者全員で考察を深める。特別講演として西川町菅野町長が講演。
(※講義終了後は、1期生、2期生交流会を開催する)

9 経営の実例に学ぶ

現地企業視察を通じて実際の経営課題を学び、社長講演で経営戦略やリーダーシップについて直接話を聞く。その後のディスカッションでは、学んだ内容を自社にどのように活かせるかを深掘りし、実践的な知識を習得する。

10-11 経営シミュレーション② 顧客獲得戦略、人的リソース最適化、プロジェクト管理、事業効率（財務観点）

架空の会社を運営してみる。戦略を策定し、戦略に合致する顧客獲得を行い、且つ顧客にフィットする人材の採用と業務指示を行う。顧客と人材は他社から狙われることもあり、攻めの経営だけでなく守りについても考えることが重要。この学びをどのように本業での役割につなげることができるかも振り返る。

12 事業運営における追加要素およびDX 概論・演習

事業実行に伴い、これまで様々な経営因子を学んできた。ここでは、「マーケティング」に内包される「プライシング」「市場把握」などの競合対策を含め自社のUSPを見極め注力するために戦略思考及び、人的導入の難しさからオペレーション改革を実行しDX戦略に繋げていく。業務の棚卸・サプライチェーンの見直しの概念を学ぶ。

13 ケーススタディー 現実の事例について議論し、自社への応用につなげる

ある企業での実例を使い、その理由・原因を探り対応のポイントを見出す。その内容を自社に応用する為の目標とアクションプランを作成し、まず人に働きかける行動で成果を生み出す実習を行なう。

14 学びの総括・クロージング・修了式・懇親会

学びのポイントの振り返り。「学んだこと」と「学びを明日からどのように活かすか」について各自事前に資料を作成しそれに基づき発表する。また発表内容について質疑応答を経ることにより、学びをできるだけ記憶に残せるようにする。

(※受講者の所属企業の経営者または、担当役員も参加可)

プログラム概要

履修期間

5ヶ月間

令和7年 5月 9日（金）開講
令和7年10月24日（金）修了 予定

受講料

25万円

※納付いただいた受講料は返付できません。
※7/4、7/25、7/26、8/22、9/12、9/13の
昼食代を含んでおります。

開講場所

山形大学 小白川キャンパス

※8/22は、実地研修となります。

受講形式

対面形式

講義時間

計67時間（全14回）

原則金曜日及び土曜日に開講

修了要件

以下の要件を満たすこと

- (1) 全時間数のうち8割の出席
- (2) 各講義ごとに提出する課題の点数が
合格ラインであること

応募資格

高等学校卒業者等の大学入学資格を有している方

募集定員

30名（一企業・団体から複数名の受講可能）

※最低開講人数は10名です。申込者多数の場合は選考を行うことがあります。また、人数に達しない場合は実施できない可能性があります。

応募方法

- (1) WEB応募フォームからお申し込みください。
- (2) 受講料の納付については別途ご案内いたします。

応募締切

令和7年 3月31日（月）



WEB申込は
こちらから

<https://forms.office.com/r/GEth0zMsqH>



講師陣



山形大学 副学長・教授

OMORI Katsura

大森 桂

1 オリエンテーション

14 学びの総括、発表・質疑応答



山形大学 准教授

SUGAOI Tatsuhito

菅生 達仁

1 オリエンテーション

5 財務分析、財務シミュレーション

6・7 経営シミュレーション①

10・11 経営シミュレーション②

14 学びの総括、発表・質疑応答



株式会社山形銀行 取締役頭取

SATOU Eiji

佐藤 英司

1 基調講演



ライフマナーサポート 代表

KANAZAWA Nobuo

金沢 信雄

2 組織経営、リーダーシップ、ハラスメント対応

3 ヒューマンリソース開発、チームビルディング

13 ケーススタディ



西川町 町長

KANNO Daishi

菅野 大志

8 特別講演



株式会社ダイユー 代表取締役社長

YAKUWA Takeshi

八鍬 毅

9 経営の実例に学ぶ



有限会社舟形マッシュルーム 代表取締役会長

NAGASAWA Mitsuyoshi

長澤 光芳

9 経営の実例に学ぶ



東北芸術工科大学 教授

SEKI yoshiki

関 良樹

12 事業運営においての追加要素およびDX概論・演習



日本政策金融公庫総合研究所 副所長

FUJII Tatsunori

藤井 辰紀

4 課題発見から始まる価値創出のヒント

※プログラム内容は現在検討中であり、変更になる可能性があります。

開講スケジュール

回	授業日	受講形式	開始	終了	時数 (h)	講義内容・テーマ	講師等
1	5月 9日 (金)	対面	14:00	17:00	3	オリエンテーション 基調講演：山形銀行 佐藤 英司 頭取	やまがた共創塾 塾長 大森 桂
2	5月23日 (金)	対面	13:00	17:00	4	組織経営 リーダーシップ ハラスメント対応	ライフマナーサポート 代表 金沢 信雄
3	6月 6日 (金)	対面	13:00	17:00	4	ヒューマンリソース開発 チームビルディング	ライフマナーサポート 代表 金沢 信雄
4	6月20日 (金)	対面	14:00	17:00	3	課題発見から始める価値創出のヒント	日本政策金融公庫総合研究所 副所長 藤井 辰紀
5	7月 4日 (金)	対面	9:00	17:00	7	財務分析 財務シミュレーション	山形大学 准教授 菅生 達仁
6	7月25日 (金)	対面	9:00	17:00	7	経営シミュレーション① 事業戦略構築、事業計画、意思決定、資金調達	山形大学 准教授 菅生 達仁
7	7月26日 (土)	対面	9:00	17:00	7	経営シミュレーション① 事業戦略構築、事業計画、意思決定、資金調達	山形大学 准教授 菅生 達仁
8	8月 8日 (金)	対面	14:00 17:30	17:00 19:00	3	特別講演：西川町 菅野 大志 町長 1期生実践報告、パネルディスカッション 講義終了後、交流会（1期生、2期生）	進行 運営事務局
9	8月22日 (金)	対面	10:00	16:00	5	経営の実例に学ぶ〔実地研修〕 現地研修：舟形マッシュルーム・ダイユー現地視察、 社長講演、ディスカッション	株式会社ダイユー 代表取締役社長 八楯 毅 有限会社舟形マッシュルーム 代表取締役会長 長澤 光芳
10	9月12日 (金)	対面	9:00	17:00	7	経営シミュレーション② 顧客獲得戦略、人的リソース最適化、プロジェクト管理、 事業効率（財務観点）	山形大学 准教授 菅生 達仁
11	9月13日 (土)	対面	9:00	17:00	7	経営シミュレーション② 顧客獲得戦略、人的リソース最適化、プロジェクト管理、 事業効率（財務観点）	山形大学 准教授 菅生 達仁
12	9月26日 (金)	対面	14:00	17:00	3	事業運営においての 追加要素およびDX概論・演習	東北芸術工科大学 教授 関 良樹
13	10月10日 (金)	対面	13:00	17:00	4	ケーススタディ 現実の事例について議論し、自社への応用につなげる	ライフマナーサポート 代表 金沢 信雄
14	10月24日 (金)	対面	14:00 17:30	17:00 19:30	3	学びの総括、発表・質疑応答 修了式、懇親会	やまがた共創塾 塾長 大森 桂 山形大学 准教授 菅生 達仁

人材開発支援助成金のご案内

企業が従業員に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って受講させた場合、厚生労働省より「人材開発支援助成金」の支援が受けられます。

【助成内容】

- ・人材育成訓練受講経費の助成 **45%** (中小企業の場合)
- ・人材育成訓練受講期間中の賃金の助成 **1時間 760円** (中小企業の場合)

※助成額は事業規模等によって企業ごとに異なります。

【支給条件】

- ・従業員に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施する企業
- ・時間数のうち8割以上の出席

【受講前手続き】

開講日の1ヶ月前までに『職業訓練実施計画届』、その他必要な書類を**労働局**へ提出

[令和7年1月31日現在]

申込期日：令和7年4月9日（水）

詳細は労働局までお問い合わせください

アクセスマップ



小白川キャンパス

地域産業コア人材育成プログラムは、山形大学小白川キャンパス内での開講を予定しております。
※一部、実地研修あり

JR 山形駅から

- 東方へ約2.5km（徒歩約30分）
- ベニちゃんバス「東くるりん 東原町先回りコース」で「山大前」下車（所要時間約9分）
- 市内路線バス「県庁前・県庁北口」行きで「南高前・山大入口」下車（所要時間約6分）、そこから徒歩約7分

お問い合わせ

山形大学 総務部総務課 社会共創推進事務室
(やまがた共創塾 地域産業コア人材育成プログラム 事務局)

MAIL : yu-shakaikyousou@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
TEL : 023-628-4615
〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目4-12 (法人本部棟)



地域から進める カーボンニュートラル

見える化が導く、わたしたちの脱炭素戦略

カーボンニュートラルの実現は、地域の暮らしや課題にも深く関わる重要なテーマです。

本セミナーでは、温室効果ガス排出の“見える化”手法や活用法に加え、山形大学が米沢市・飯豊町と提案し「脱炭素先行地域」に選定された取組の具体事例も紹介します。

脱炭素を地域でどう進めるか、その第一歩を考える機会とします。

2025 2025
10.2 10.16 10.30
[Thu] [Thu] [Thu]

※全回13:30～14:30（終了後、質疑応答の時間を設ける場合があります）

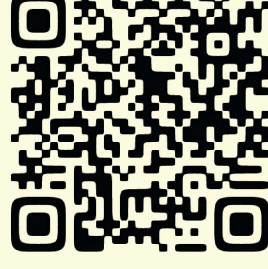
全回オンライン配信

参加費無料

どなたでも参加可能

【お申し込み方法】

山形大学が運営するホームページ
「YU-SDGs EmpowerStation」より
お申し込みください。



プログラム詳細

第1回

2025年10月2日(木) 13:30-14:30 このまちの未来を守る わたしたちの脱炭素

カーボンニュートラルの背景や必要性をふまえ、地域課題と気候変動を結びつけて考える視点を共有し、自治体が保有するデータを活用した見える化の基本手法についても学びます。

第2回

2025年10月16日(木) 13:30-14:30 地域とともに描く 脱炭素の道筋

温室効果ガス排出量の見える化を出発点に、地域で実践されている脱炭素の取組やその工夫、効果を紹介します。2025年に「脱炭素先行地域」に選定された米沢市・飯豊町の計画も取り上げます。

第3回

2025年10月30日(木) 13:30-14:30 わたしたちの選択が 地域の未来をつくる

これまでの内容をふまえながら、質疑応答や意見交換を通じて、地域におけるカーボンニュートラルの実践に向けた具体的な一歩を、参加者自身が考えるための時間とします。

講師紹介

後藤武蔵

Goto Musashi ※写真左
山形県飯豊町出身

小野優太郎

Ono Yutaro ※写真右
宮城県名取市出身



【アドバイザー】

林田光祐

Hayashida Mitsuhiro



国立大学法人山形大学 教授

(農山村リジェネレーション共創研究センター)

博士（農学）で専門は 森林科学。前副学長（国際交流・SDGs担当）。山形大学SDGs タスクフォースのリーダーとして、学内及び地域のSDGs活動を積極的に支援する各種事業を担い、カーボンニュートラルを実現するための「やまがたモデル」の構築を主導。

お問合せ

国立大学法人山形大学

総務部総務課社会共創推進事務室（SDGs担当）

☎ 023-628-4489

✉ yu-sdgs@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

やまがた共創塾 経営者アップグレード プログラム

～共創×新結合で探る“未来創造プログラム”～

令和7年度 受講者募集要項

「共創」×「新結合」を通じて、 新たな価値を切り拓くイノベーターの視点と 事業創造力を磨きます。

変化の激しい時代、自社だけで課題を抱えるのではなく、地域や他者と連携しながらともに乗り越える力が求められている。本プログラムでは、地域経済を担う企業経営者等を対象に、異分野・異業種との協働による共創的アプローチと、経営資源の再構成による新結合を通じて、新たなビジネス創出に至るプロセスを体系的に学びます。

本プログラムは、やまがた社会共創プラットフォームにおけるリカレント教育として山形大学が企画・運営する、産学官金連携による人材育成プログラムです。プログラム修了者には、山形大学の『経営者アップグレードプログラム修了証』を授与します。

プログラムの特長

1

ビジネスプランを 創出するプロセスを 体感

全5回のワークショップを通じて、ビジネスプランを生み出すプロセスを体感し、発想力と創造力を磨きます。

2

異業種・他地域の 経営者との ネットワーキング

ネットワーキングを通じて、多様な業種や他地域の経営者との交流を深め、連携と学びの機会を創出します。

3

修了後も続く、 共創型経営 コミュニティの提供

プログラム修了後も経営者同士が学び合い、支え合う「共創型経営コミュニティ」を築き、成長を支援します。

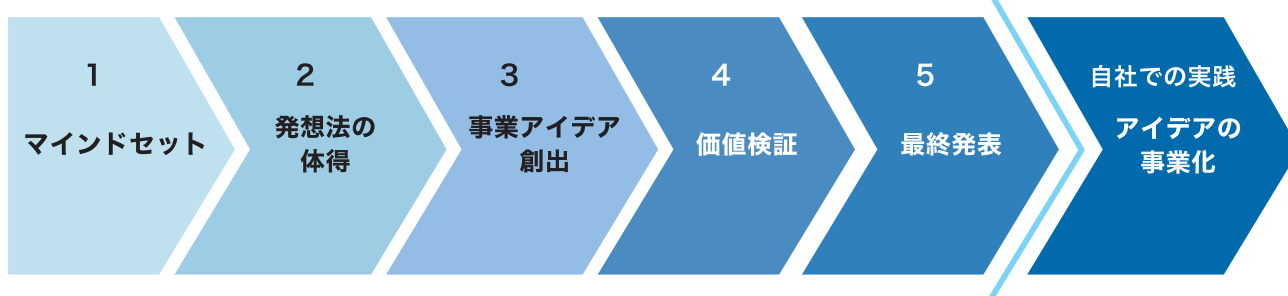
対象者

山形県内の中小企業経営者・次世代経営者（経営層・次世代リーダーの方の参加も歓迎）

- ・ 地域や業界の枠を超えた新しい価値創造に挑戦したい方
 - ・ 自社の強みを活かすヒントを得たい方
 - ・ 異業種との対話・連携を通じて、新たな事業のタネを探したい方
- ※業種は問いません。

プログラムの構成

経営者アップグレードプログラム



開講スケジュール

回	授業日	開始	終了	時数 (h)	講義内容・テーマ	講師等
1	11月 8日 (土)	13:00	16:00	3	新結合の理解と共創マインドセット 基調講演：小林 剛也 元山形県総務部長	やまがた共創塾 塾長 大森 桂
2	11月25日 (火)	14:00	17:00	3	異業種交流と発想力強化ワーク 講演： 東海林 秀宣 有限会社ドリームズファーム社長 安部 幸裕 精英堂印刷株式会社社長	山形大学 准教授 菅生 達仁
3	12月10日 (水)	14:00	17:00	3	新結合による事業アイデア創出	日本政策金融公庫総合研究所 副所長 藤井 辰紀
4	1月14日 (水)	14:00	17:00	3	価値検証と実行プラン策定	山形市売上増進支援センター Y-biz センター長 富松 希
5	1月28日 (水)	14:00	17:00	3	最終発表、パネルディスカッション 共創コミュニティの構築	山形大学 准教授 菅生 達仁 株式会社ダイユー 代表取締役社長 八鍬 毅

カリキュラム

1 新結合の理解と 共創マインドセット

講座の初回は、小林剛也氏による講演を通じ、地域における「新結合」の概念と必要性を学ぶ。続くワークでは参加者同士が自社の強みと課題を共有し、共通の目的意識を築くことで、持続可能な連携と価値創出のヒントを得る。

2 異業種交流と 発想力強化ワーク

第2回は、第一線で活躍する2人の経営者が語るリアルな経営とディスカッションを通じて、業界を越えた発想のヒントを得る。後半は自社と異業種のリソースを掛け合わせ、新たなビジネスアイデアを創出するワークに挑戦する。

3 新結合による 事業アイデア創出

中小企業の経営は「ないものづくり」であり、これらの制約を乗り越える鍵は「かけ算の発想」にある。既存のアイデアや資源も、組み合わせ次第で新事業の種になる。第3回の講義では、発想を広げ、資源を補い、ビジネスモデルを組み立てるコツを学びます。

4 価値検証と実行プラン策定

第4回は、ビジネスアイデアの提供価値の明確化と実行プランに落とし込むプロセスを扱う。講義では価値検証の視点を学び、実践ワークを通じてバリューチェーンの検討や実行プランを策定。成長の方向性を示す簡易的な戦略ロードマップの作成にも取り組む。

5 最終発表と 共創コミュニティの構築

最終回は、チームごとに「共創」と「新結合」で得られた事業プランを発表し、外部パネリストとの対話を通じて実現への一歩を探る。また、継続的に学び合える経営者同士の共創コミュニティ（修了者ネットワーク）を構築する。

講師陣



やまがた共創塾 塾長、山形大学 副学長・教授

OMORI Katsura

大森 桂

- 1 新結合の理解と共創マインドセット
- 5 最終発表と共創コミュニティの構築



山形大学 准教授

SUGAOI Tatsuhito

菅生 達仁

- 2 異業種交流と発想力強化ワーク
- 5 最終発表と共創コミュニティの構築



元山形県総務部長、現財務省大臣官房秘書課 財務官室長

KOBAYASHI Gouya

小林 剛也

- 1 新結合の理解と共創マインドセット



日本政策金融公庫総合研究所 副所長

FUJII Tatsunori

藤井 辰紀

- 3 新結合による事業アイデア創出
- 5 最終発表と共創コミュニティの構築



有限会社ドリームズファーム 代表取締役

TOUKAIRINN Hidenobu

東海林 秀宣

- 2 異業種交流と発想力強化ワーク



山形市売上増進支援センター Y-biz センター長

TOMIMATSU Nozomi

富松 希

- 4 価値検証と実行プラン策定
- 5 最終発表と共創コミュニティの構築



精英堂印刷株式会社 代表取締役社長

ABE Yukihiko

安部 幸裕

- 2 異業種交流と発想力強化ワーク



株式会社ダイユー 代表取締役社長

YAKUWA Takeshi

八鍬 毅

- 5 最終発表と共創コミュニティの構築

プログラム概要

履修期間

令和7年11月 8日（土）開講
令和8年 1月28日（水）修了 予定

受講料

5万円

※納付いただいた受講料は返付できません。
※文部科学省「リカレント教育エコシステム構築支援事業」
に基づく特別設定です。

開講場所

山形大学 小白川キャンパス

受講形式

対面形式

講義時間

計15時間（全5回）

修了要件

以下の要件を満たすこと
(1) 全時間数のうち8割の出席
(2) 各講義ごとに提出する課題の点数が
合格ラインであること

募集定員

15名（一企業・団体から複数名の受講可能）

応募方法

(1) WEB応募フォームからお申し込みください。
(2) 受講料の納付については別途ご案内いたします。

応募締切

令和7年 10月31日（金）



**WEB申込は
こちらから**

<https://forms.office.com/r/eKqWZEVRir>



山形大学のリカレント教育事業が 地方創生 2.0 「新結合」 先行地域に選出！

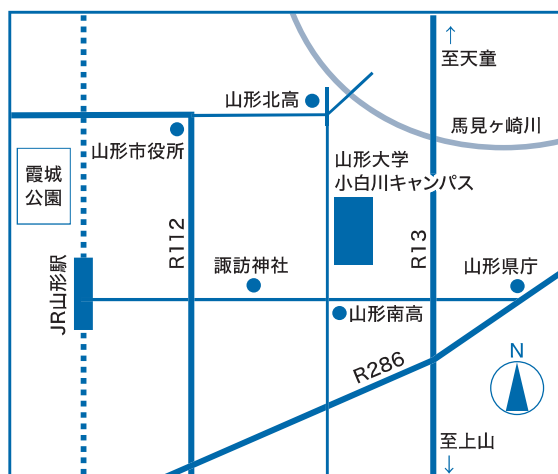
～文部科学省の事業として全国で唯一の選出～

国立大学法人山形大学が事務局を務める「やまがた社会共創プラットフォーム（略称：やまぶら）」が推進する文部科学省「地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業」が6月閣議決定された「地方創生2.0」基本構想における「新結合」が期待される施策・先行地域一覧に、文部科学省のリカレント教育支援事業として全国で唯一選出され、内閣府総合サイトで公表されました。特に、今回の公表資料では、経済産業省が「想定される新結合先の省庁」として明記されており、省庁の垣根を越えた「新結合」による地方創生への期待が示されています。山形大学は、この快挙を機に、「やまぶら」事業をさらに加速させ、山形県の持続可能な発展に貢献してまいります。



やまがた共創塾の講義

アクセスマップ



小白川キャンパス

山形大学小白川キャンパス内での開講を予定しております。

JR 山形駅から

- 東方へ約 2.5km（徒歩約 30 分）
- ベニちゃんバス「東くるりん 東原町先回りコース」で「山大前」下車（所要時間約 9 分）
- 市内路線バス「県庁前・県庁北口」行きで「南高前・山大入口」下車（所要時間約 6 分）、そこから徒歩約 7 分

お問い合わせ

山形大学 総務部総務課 社会共創推進事務室
(やまがた共創塾 経営者アップグレードプログラム 事務局)

MAIL : yu-shakaikyousou@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

TEL : 023-628-4489

〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目 4 -12 (法人本部棟)



やまがた社会共創
プラットフォーム



やまがた
リカレント教育アカデミー
Yamagata Recurrent Education Academy



やまがた共創塾 観光の“これから”を 育てる勉強会

～地域素材を価値に変える、新結合の学びと対話～

令和7年度 受講者募集要項

山形から東北、そして世界へ広がる視野を持ち、 観光のこれからを共に構想し、実践する場。

本勉強会は、山形大学と地域が協働して企画・運営する観光人材育成プログラムです。地域の素材を「価値」に変え、山形・東北全体を俯瞰できる視点を持ち、観光地をコーディネートできる人材の育成を目指します。

全4回の講座では、観光の最新動向やデータ分析、地域主体のまちづくり実践事例を学び、グループワークを通じて自地域に活かせる視点を養います。多様な関係者がフラットに集い、学びと対話を深めながら、次の観光をともに考える場です。

本プログラムは、やまがた社会共創プラットフォームにおけるリカレント教育として山形大学が企画・運営する、産学官金連携による人材育成プログラムです。

プログラムの特長

1

「価値」を生み出す 視点を学ぶ

地域の資源を観光コンテンツとして磨き上げる方法を学び、旅行者に選ばれる地域づくりにつなげます。

2

データと現場の 両面から観光を理解

ビッグデータ分析と、地域の実践事例の両方に触れ、戦略的に観光を考える力を養います。

3

ネットワークと 行動につながる学び

受講者同士や講師陣との交流を通じて、新しいつながりを築き、学びを自地域のアクションへと展開します。

本講座は、地域の観光に携わる多様な関係者の方々を対象としています。

観光関連事業者（ホテル・旅館、交通事業者、体験コンテンツ提供者等）／自治体職員／観光協会職員／地域DMO関係者等

大きな視点から具体的な課題へ展開しながら、
「山形」や地域の観光をともに考える場となります。



カリキュラム

1 観光の未来を構想する

国内外の観光動向やインバウンドの最新事例を踏まえ、これからの観光に求められる視点を学びます。自社と地域の持続性を両立する考え方を共有し、次の議論につなげます。

3 地域主体でつくる観光まちづくりの実践

DMC 天童温泉の取り組みを事例に、地域資源を結びつけて観光地の価値を高める方法を学びます。経営者と現場リーダーの視点から、地域と経営を両立する工夫を共有します。

2 ビッグデータで読み解く山形観光の“いま”

日本政策投資銀行 東北支店の調査結果をもとに、山形の地域観光の現状を把握します。数値から見えてくる課題と可能性を考え、今後の事業や地域戦略の構想に活かします。

4 自地域への応用と次の一歩へ

これまでの講座で得た知見や気づきを参加者同士で共有し、現場での活用方法を整理します。持続可能な観光の実装に向けて、今後のアクションを描き、次の一歩へつなげます。

開講スケジュール

回	授業日	開始	終了	時数 (h)	講義内容・テーマ	講師等
1	11月18日(火)	14:00	17:00	3	観光の未来を構想する これからの観光:地域が主役になる時代	山田 桂一郎 西 直人
2	12月2日(火)	14:00	17:00	3	ビッグデータで読み解く山形観光の“いま” 観光ビッグデータで見る、 山形観光の課題と可能性	石島 繁裕 西 直人
3	1月20日(火)	14:00	17:00	3	地域主体でつくる観光まちづくりの実践 DMC が仕掛ける、 地域とともに育てる観光地経営	山口 敦史 鈴木 誠人 西 直人
4	2月3日(火)	14:00	17:00	3	自地域への応用と次の一歩へ 私たちの地域で、 観光の“これから”を育てる	西 直人

講師陣

JTIC.SWISS 代表
観光カリスマ (内閣府・国土交通省・農林水産省認定)

YAMADA Keiichiro

山田 桂一郎

日本政策投資銀行 東北支店

ISHIJIMA Shigehiro

石島 繁裕

株式会社DMC天童温泉 代表取締役

YAMAGUCHI Atsushi

山口 敦史

株式会社DMC天童温泉 旅行事業部 部長

SUZUKI Makoto

鈴木 誠人

東北芸術工科大学 准教授
リードクライム株式会社 代表取締役

NISHI Naoto

西 直人

プログラム概要

履修期間

令和7年11月18日(火) 開講
令和8年 2月 3日(火) 修了 予定

受講料

1万円

※納付いただいた受講料は返付できません。
※文部科学省「リカレント教育エコシステム構築支援事業」に
基づく特別設定です。

開講場所

山形大学 小白川キャンパス

受講形式

対面形式

講義時間

計12時間(全4回)

募集定員

20名 (一企業・団体から複数名の受講可能)

応募方法

- (1) WEB応募フォームからお申し込みください。
- (2) 受講料の納付については別途ご案内いたします。

応募締切

令和7年11月3日(月・祝)

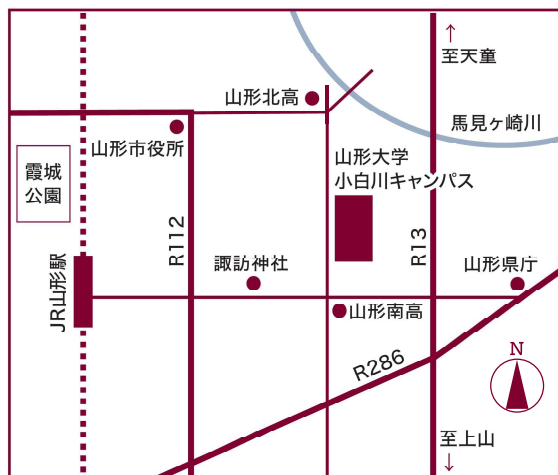


WEB申込は
こちらから

<https://forms.office.com/r/7d0cuGWSeS>



アクセスマップ



小白川キャンパス

観光の“これから”を育てる勉強会は、
山形大学小白川キャンパス内での開講
を予定しております。

JR 山形駅から

- 東方へ約2.5km(徒歩約30分)
- ベニちゃんバス「東くるりん 東原町先回りコース」で「山大前」下車(所要時間約9分)
- 市内路線バス「県庁前・県庁北口」行きで「南高前・山大入口」下車(所要時間約6分)、
そこから徒歩約7分

お問い合わせ

山形大学 総務部総務課 社会共創推進事務室
(やまがた共創塾 観光の“これから”を育てる勉強会 事務局)

MAIL: yu-shakaikyouso@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

TEL: 023-628-4489

〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目4-12(法人本部棟)



やまがた社会共創
プラットフォーム



やまがた
リカレント教育アカデミー
Yamagata Recurrent Education Academy



令和7年度キャリア形成・リスキング推進事業

説明資料

2025.11.21

山形キャリア形成・リスキング支援センター
〒999-0039山形市香澄町 3-2-1山交ビル 8 階
電話:023-626-5512

キャリア形成・リスクリング推進事業について

※厚生労働省発表資料「令和7年度予算案の概要」令和6年12月（人材開発統括官）より



キャリア形成・リスキング推進事業の目的について

背景

職業人生の
長期化・多様化

職業キャリアを取り巻く
環境の急速な変化

人生100年時代

働き方の多様化

必要スキル・労働需要の変化

DX・急速な技術革新

産業構造変化・人手不足



自らのスキルを向上させ、
キャリアの再構築を図る労働者のリスキングの
取組を促す。
働く意欲のある高齢者が年齢にかかわらず活
躍できる社会の実現のために労働者の主体的
な職業能力開発の支援を行う。

※ 1

キャリアコンサルティング及び  ジョブ・カードの普及促進

※ 1 : ジョブ・カードとは「生涯を通じたキャリア・プランニング」及び「職業能力証明」の機能をもつツール



目的

リスキングを通じ生涯にわたり職業能力を向上させ
労働者の主体的な職業能力開発、キャリア形成を推進する

キャリアプランの見直しの必要性に迫られている労働者や高齢期を見据えてキャリアプランの再設計を考える労働者、リスキングの必要性を感じている労働者等に対して、労働市場情報や職業・教育訓練等に関する情報及びジョブ・カードを活用した在職時からの継続的なキャリアコンサルティングの機会を提供するとともに、労働者等が企業内で定期的にキャリアコンサルティングを受ける仕組みの導入などの支援を行うこととする。

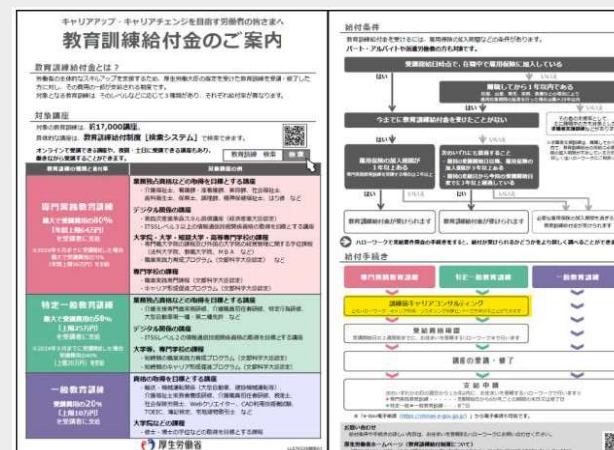
労働者等が自律的・主体的かつ継続的にキャリア形成及び職業に関するリスキングを行うことができるよう、関係機関とも連携し、労働者等のキャリア形成及びリスキングを総合的に支援する。

3

ジョブ・カード作成 & キャリアコンサルティングについて

●必ずジョブ・カードを作成しキャリアコンサルティングを受ける必要がある方

- ①教育訓練給付金の支給対象講座
(専門実践教育訓練・特定一般教育訓練) の受講希望者
- ②ジョブ・カードの提出を求められる求人
(有期実習型訓練) の応募希望者
- ③企業実習を伴う訓練
(日本版デュアルシステム) の受講希望者
- ④長期高度人材育成コース
(公的職業訓練) の受講希望者
- ⑤雇用型訓練の受講を希望する方
- ⑥リ・スキリング等教育訓練支援融資を希望する方
※2025/10/1～追加



●キャリアコンサルティングを受けることがのぞましい方

- ⑤上記以外の、公的職業訓練（委託訓練など）の受講を希望する方
- ⑥職業訓練等を受講中だが、自分の適性や方向性に迷っている方
- ⑦受講すべき職業・教育訓練が明確でなく、どう学ぶべきかわからない方
- ⑧求職活動において、やりたい仕事が見つからない方や、自分の適性や方向性を考えたい方
- ⑨定年後のセカンドキャリアのプランを考えたい方
- ⑩その他、自己理解、職業理解、職務経歴の棚卸し、キャリア・プランの作成支援を希望する方

キャリア形成・リスキリング相談コーナーについて

■ キャリア形成・リスキリング相談コーナーの設置

① 47都道府県のキャリア形成・リスキリング支援センターに併設

※山形キャリア形成・リスキリング支援センター

→山形市香澄町 3-2-1山交ビル8階 株式会社パソナ内

② 全てのハローワーク（出張所、分室を含む）に設置

※ハローワークが開庁時間に合わせキャリアコンサルタントを常時配置する**常駐ハローワーク(HWやまがた)**と、定期的に巡回日を設けている**巡回先ハローワーク(HWやまがた以外)**で対応を行っている。

＜対応時間＞

ハローワーク開庁時間中の来所が難しい方向けに、平日日中（8時30分から17時15分）の他に以下の時間に対応します。

（１）平日夜間の対応（対面及びオンライン）

対応日程：毎週火曜日、水曜日、木曜日の20時まで。

キャリアコンサルティングの所要時間(概ね60分～90分)を踏まえ、19時までにキャリアコンサルティングを開始するものとする。

（２）土曜日、日曜日の対応（対面及びオンライン）

対応日程：①第1、第3、第4土曜日の8時30分から17時まで

②第2日曜日の8時30分から17時まで

※留意事項

- * 実施場所は、当支援センター併設の相談コーナー内。
- * 平日夜間及び土曜・日曜の対応については、いずれも事前予約が必要。
- * 予約なしに当日にキャリアコンサルティングを依頼しても対応不可。

キャリアコンサルティング実施数

今期4月～相談者様からご予約いただき、実施しましたキャリアコンサルティングの件数は以下の通りです。
※オンラインは宮城にて実施分(山形県内の住所の方で集計)

安定所名	山形	米沢	長井	酒田	鶴岡	新庄	寒河江	村山	山形支援センター	オンライン	月別計
4月	52	1	0	1	7	2	2	1	1	1	68
5月	66	6	0	9	8	3	1	0	4	1	98
6月	59	2	1	7	10	0	2	0	6	3	90
7月	36	4	1	1	5	0	3	1	9	3	63
8月	20	3	0	1	5	0	0	1	8	1	39
9月	45	0	0	5	6	0	1	3	5	1	66
10月	52	1	0	9	3	0	1	0	3	0	69
拠点計	330	17	2	33	44	5	10	6	36	10	493

- 訓練前のキャリアコンサルティング実施が全体の94%
- 訓練種別は、公共職業訓練が全体の45%(PC・Web科が最多31名、次いで経理・会計事務科25名)、
特定一般教育訓練17%(大型一種が最多24名、次いで大型特殊17名)、
専門実践教育訓練14%(実務者研修が最多37名)、
求職者支援訓練が11%(IT・WEB関連が最多33名)

中高年層の経験交流・キャリアプラン塾について



春講座

参加者：9名

夏講座

参加者：7名

秋講座

参加者：6名

冬講座

※計画中※
オンラインにて
実施予定

テーマ	概要	開催日時
第1回 キャリアの振り返り	ライフラインチャートでこれまでの振り返る ～ジョブ・カードを作成する～ 人生100年時代においての自分の現在地を知り、ワークを通してこれまでのキャリアを振り返り、棚卸しを行います。ご自身の「価値観」「興味・関心」「強み」の再確認を行いながら、グループディスカッションを通してご自身にとっての今後の充実した人生とは？を考えます。	11月8日（土） 14:00～16:00
第2回 リスクリングの方向性検討	Will・Can・Mustの明確化 ～中長期的なキャリアビジョンを描く～ キャリアを考える上で重要な3つの要素である「Will（やりたいこと）」「Can（できること）」「Must（やるべきこと）」を、ワークやディスカッションを通して明確化し、仕事に対するモチベーションを再確認します。その上でご自身のなりたい姿に向けて必要なリスクリングの方向性を検討します。	11月15日（土） 14:00～16:00
キャリアコンサルティング（1回目） ～第1回・第2回の講座の気づきをより深める～		
第3回 マネープランについて学ぶ	キャリアとマネーは両輪 ～年金と保険の理解と実践的なマネープランの作成～ 人生100年時代において誰もが抱える不安のひとつ、将来に向けたお金についての課題を抽出・可視化するための「マネープラン」の作成について学びます。「マネープラン」を検討するためのツール（シミュレーションシート）の作成方法を学び、プランの見直しのポイントなどをディスカッションを通して考えます。	11月29日（土） 14:00～16:00
第4回 多様なキャリアデザイン	多様なキャリアの選択肢を探る ～中長期的なキャリアプランニング～ 定年後・雇用延長後のキャリアは多様化しており、副業、兼業、サードプレイス、UIターン、介護と仕事との両立など、多様なキャリアデザインの選択肢があります。ワークとディスカッションを通して自分らしい働き方について考え、今後のキャリアプランニングを仲間と一緒に探求していきます。	12月6日（土） 14:00～16:00
キャリアコンサルティング（2回目） ～第3回・第4回の講座で考えたプランをより深め、今後の取り組みを設定する～		

企業向けの支援

年代やライフイベントの変化等により抱えている課題は異なり、課題も変化していきます。定期的なキャリアコンサルティングを通じて、自己理解・仕事理解・役割期待の理解を促すことで不安を払拭し、今後の目標設定等のキャリアプランニングを支援します。



ジョブ・カードを使用した
キャリア支援セミナー

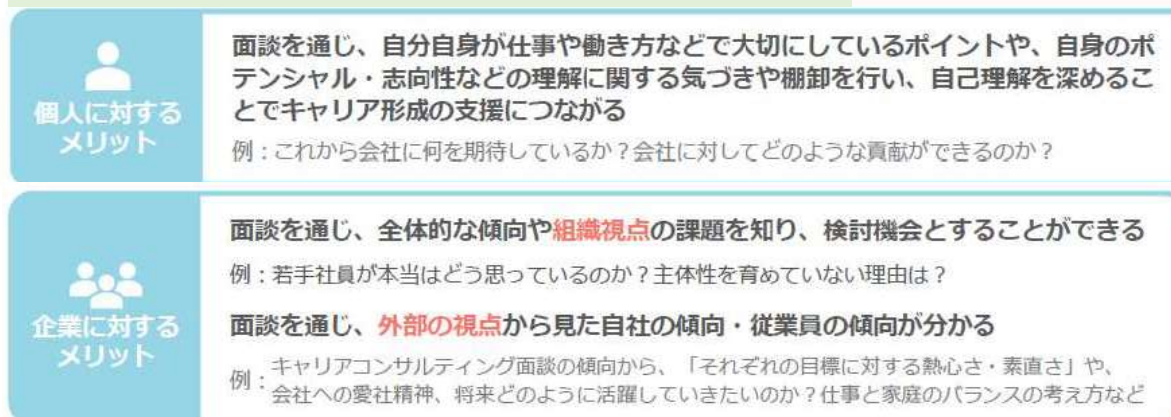


キャリアコンサルティング

職業能力開発促進法の改正（2022年）

従業員が自らの職業生活の設計の目標を立て、その達成に必要な能力開発に責任を持ち、そのための支援の機会を企業が提供するキャリア開発の支援が事業主に義務付けられた（努力義務）「配慮」「行うこと」
・労働者の求めに応じてキャリアコンサルティングの機会を確保する

キャリアコンサルティングを行うことで見える期待や効果



貢献

支援



教育機関（学校） 向けの支援

就職後の卒業生の早期離職



- ・卒業前に急に不安を感じる学生が多いが、既に次の学年の就職指導が始まっており、対応しきれていない
- ・早期に離職して、心身不安を抱えてしまう卒業生が多い

キャリアセミナーやれる余裕がない



- ・就職支援専門の担当者がいない為、なかなかキャリアセミナーなどをやれる時間がない
- ・就職活動前の自己理解促進や、インターンシップ前後の成長を支援する機会をつくりたい

自己肯定感が低い学生が多い



- ・自己理解が不十分で、自分に自信が持てない学生が多い。
- ・自己PRが書けない、強みがわからないという学生が多い

就職指導の効果的な手法知りたい



- ・学生に対してティーチングになりがち。より効果的なキャリア面談を行なう必要性を感じている
- ・何か就職指導で活用できるツールやフォーマットがあれば教えてほしい

学生

ジョブ・カードを使用した
キャリア支援セミナー

※10月以降～内定者はキャリアコンサルティングの実施可

教員
職員

ジョブ・カードを使用した
キャリア支援セミナー



キャリアコンサルティング

学生への就職指導に関する課題に対し、セミナーを通じて自己理解を深め、今後のビジョンを明確にし、**説得力のあるエントリーシート作成**や、**面接に自信**が生まれます。
働く目的意識を高めることで、**就職後の定着**にもつながります。

教員・職員もいち労働者であり、能力開発やモチベーション向上で、より良い教育へ。

➤能力・経験の整理 ⇒ 就職活動への意識付け

学業と社会経験をまとめることで、自分の適性・能力など気づきが促される。

➤自己PRポイントの明確化 ⇒ 面接に有効

情報を整理することで、自身の価値観・強みなど自己理解を深めることができ、面接対策に有効。

➤やりたいことがみえてくる ⇒ キャリア形成の促進

目指している仕事に就くにはどんな知識や技術が必要か明確になり、進みたい道に沿った能力開発が検討できる。

事業の認知度向上(周知広報)

キャリアコンサルティングおよびジョブ・カードの普及促進を目的に、【個人労働者向け支援】【企業・教育機関向け支援】それぞれより多くの方に、無料でご利用いただけるサービスを活用いただく為、周知広報を行っております。

<事業全体>

Google・Yahooリスティング/ディスプレイ広告、Facebook・Instagram、LINE、SmartNews、PRTIMESプレスリリース、日本の人事部会員サイトへセミナー情報の掲載、オイシックス会員、アソビュー会員、ナビトモ会員などメルマガ配信

<各センター>

- チラシや活用ガイドの配布
- 企業様が集まる機会での事業のご紹介やセミナーの実施
- HPやメルマガなどへ事業案内や、セミナー情報の掲載依頼の実施(イベントHPなど)



周知広報に関して、連携可能なHP・メルマガ、チラシやポスター掲示先などございましたらお気軽に支援センターまでお問い合わせください。

令和7年度キャリア形成・リスキング推進事業